

6

79305/7323.16

~~5175/57363~~

CHINESE-JAPANESE COLLECTION
HARVARD COLLEGE LIBRARY
FROM HARVARD-YENCHING INSTITUTE
JUN 28 1932

新增說文韻府羣玉卷之六

哈佛大學哈佛燕京

下平聲

晚學

陰圖書時珍藏

編輯

新吳

陰中夫

復春

編註

蘇陵

王元貞

孟起

校正

六麻 獨用

麻 莫霞切 說文 麻 象也 从 林 从 戶 麻 人所治也 在 屋 制 麻

凡 赦 書 德 音 立 后 建 諸 大 誅 討 拜 免 三 公 宰 相 命 將 並 用

其 後 翰 林 專 掌 內 命 中 書 所 出 云 中 書 用 黃 白 二 麻 為 綸 命

獨 得 用 黃 麻 其 白 麻 皆 在 北 院 草 麻 唐 韓 偓 宰 相 韋 貽 範

不 可 至 黃 麻 六 經 杜 把 麻 唐 通 事 舍 人 宣 語 多 不 知 書 宣 讀

謂 之 六 典 壞 麻 唐 李 甘 遷 御 史 曰 李 注 何 人 得 宰 相 白 麻 出

日 白 麻 出 我 必 不 之 蓬 麻 荀 十 生 中 不 扶 自 直 涇 麻 東 門

可以詩石勒與李胡麻天台固麻百濟國號王哭

陽唐欲用李礪為相劉崇魯沮之及麻雨如麻未斷絕杜

亂如麻緒平生悲歡事頭衣敗麻蒲穰延母以沸粥紛麻

刺如孤及曰百揆隙兄草第麻白麻金坡遺事閣下

生麻入相矣霜降成實乃白麻也是夜制出拜相紀異貪

黷賜麻唐滕王嬰蔣王憚皆帝賜諸王綵各五百段救

縉二王大慙出本活套詩篇丘中有一思賢也莊

傳及朝野僉載宣詩篇王不明賢人放逐周

姓氏上谷商音齊大夫嬰之後又丁達注論語唐左司

唐元功臣左金吾大將軍涼國蠓說文从虫莫聲蝦

公下嗣定賜姓李氏改各延昌蠓百粵以為上味芥者皮

最佳云不可脫去此錦襖子弄下彬賦紆青拖紫各為蛤

魚世比令僕也沈文通知杭州禁食蝦會見林中長慶

天祿蝦吐水媚墓天盧月蝕得替金背墓簡齋

轉入宮蛙事疾盧月蝕得替金背墓簡齋

中中秋夜人見林中知匹剗妖墓可廢腸盧決拆癡墓須

練乃小蝦疑月中者帝在華林園蝦上鳴車遮尺

癡墓精兩切晉惠問蟆日為官平為私平晉本紀

自說文車輿輪之總名詳見魚韻注又牙車牙所

載也冰柱二詩見韓翹車道逢聲牙而揮雪車劉

愈出盧全孟郊右韓詩麴車口流涎杜酒車選張平子南

以車載書車下張華移居載五十三莊天車回六龍轉

李河車陰真君金液丹歌北方正氣各致聖石九兩

其中初成姹女後成紫色各紫一白黃芽又黃河水逆流蓋

擊運輔車左牙車也兩車老夫不舉酒嚙釣車醉裏長歌

法線車村南村北水車魏馬鈞初作翻車魏馬鈞作

灌園更出更入阿香車有人宿道邊一女子家一更聞喚

乃一新家搜神記義和車無由反旆麻二車唐賜叔蔣兄

霹靂車收麥事義和車無由反旆麻二車唐賜叔蔣兄

員寸卷五

貫一車大牛車... 文章六經來汗... 白牛車... 法達念法華經三

也... 不昏于齊... 人名... 季左... 漢人韓... 姓氏... 京兆角音漢丞

無大國之助... 人聚螢照書博學知名... 坐中無車公不樂... 下胤字武子晉

人評獄寬... 衡名... 收人竟氣昔有十首為犬所噬餘九首其

一常下血滴人家則凶正月七日多度人家換犬耳... 〇奢

滅燭讓之歲時記蒲子之弋連雙鶴於青雲之際... 〇奢

式車切說文張也从大者聲又侈也... 紛奢... 秦愛... 高奢

左驕... 淫洪盧至精至好且不... 〇奢

盛推雲夢以為刺奢... 刺奢... 曹詩... 蘭奢... 王導為相只周旋人

十許人逐一稱讚獨不及一胡僧并台州臨海人矣又謂僧曰

悅導徐顧臨海人曰自公之來臨海無復人矣... 阿奢... 寶懷貞再

悅王每奏請輒自署皇后... 天帖... 馬融奢... 方惡... 富不奢... 周

疏貧不學... 繒錦示奢... 吳甘寧以... 維舟... 服廉怪奢... 王

世清廉而好車馬衣服鮮... 持狹欲奢... 淳于髡曰禳田者操

熟穰穰滿家臣見其... 人名... 伍... 美女趙... 趙將善用兵... 畚

也... 活套... 新... 餘... 賈買也... 范至能詩奉... 癡... 千... 稚子... 餘... 隣

有美酒... 酒須餘... 如... 九... 日... 自... 去國... 餘... 為農... 市

夜能... 遺人... 香梗... 杜詩... 活套... 徑... 望眼... 〇邪... 郡名... 莫邪... 鈍... 為

作耶... 漢時呼... 汗邪... 穰田者曰... 田也... 見... 〇邪... 郡名... 莫邪... 鈍... 為

韓耶... 單于來朝... 琅邪... 百藥七... 歲... 知其... 若耶... 採蓮... 女... 選... 綬

本並... 從金... 附此... 琅邪... 百藥七... 歲... 知其... 若耶... 採蓮... 女... 選... 綬

若若邪... 牢邪... 石邪... 五鹿客邪... 〇毗耶... 長者... 各... 維摩... 詰... 深... 殖

善本... 羅摩... 經... 又佛... 鈺... 鑊... 通... 牙... 可為... 器... 余... 又... 梁州... 各

家... 有... 亦... 作... 奢... 俗... 謂... 父... 曰... 唐... 駟... 馬... 輩... 呼... 高... 力... 士... 為... 國... 奢... 唐

懷貞納韋后乳媪為妻世謂媪賢為

阿奢人或謂軒然不慚更書

帝紀三邀遮關吏相李邀要義同

老說邀遮謹要遮季邀要義同

莫遮坊邑相率為渾脫隊駿馬胡

又鵲誰能遮修鱗半已沒去

藏霧幙嗟子邪切說文咨也

作非萍莖來食嗟苟祿無補報幾

嗟俄成柳活套言一稱詩篇

子嗟罝說文兔网也肅肅罝

衆智谷活套觸杲詩篇之化也

又莊子云螂蛆甘帶小也蜈蚣

並抱巴蛇吞象山夢蛇干闥蛇

左捕蛇永州之野產異蛇王命歲賦其二募能一之者當

吾一尚存則弛杯蛇見廣嘗有親客曰前蒙賜酒方欲飲

然而臥柳文蛇廣復置酒曰復有所

見否口如初廣乃告之沉痾頓愈

電蛇紫金光時掣歲蛇沒去意誰能

奈何坡秋蛇如春蚓驚蛇法書苑釋亞樓善草書每

守歲宋虞願為晉安太守有遺送

髯蛇二十里外蛇夜還牀下復送

走後為邊將杜預蛇之見一大

後竇武出以頭擊樞流而俯仰若哀泣之容有頃去史

山蛇率然者首至擊其中則首尾俱至孫子兩頭蛇

遮主奢切說文過

也從走庶聲高

楊國忠選肥

蘇嬋於前遮風

嬰鑠夸身健周

話長樂天

裏雀語錄

項王意鳥

啾嗟崇

賢人嗟歲在龍蛇

末路

刺魯莊公也

入名散留

八紘罝安得

蛇食遮切說文

毒蟲虺屬象形

雄黃辟

於鄭南門

死而鄭厲公入

畫蛇累其天與論

添足適

時河南

飲

漢祖

上法寶來此演法活套... 昔年... 郎蒲芳... 物... 中... 京... 詩篇

乃六祖... 也... 活套... 昔年... 郎蒲芳... 物... 中... 京... 詩篇

王也... 棄賢絕功臣... 小雅... 大夫... 閔時也... 人名... 子... 公西... 君

遣使臣也... 小雅... 大夫... 閔時也... 人名... 子... 公西... 君

西漢人... 張... 晉人... 魏... 唐... 善書... 昭... 王... 晉... 卿... 家... 妓... 各

陰麗... 南陽... 人... 光武... 初... 悅... 之... 又... 見... 執... 金... 吾... 車... 騎... 甚... 感... 嘆... 日

仕宦... 當作... 執... 金... 吾... 娶... 妻... 當... 得... 陰... 麗... 華... 卽... 位... 立... 為... 后... 張... 麗... 日

說文... 詔也... 以... 言... 華... 聲... 活套... 驚... 一... 笑... 一... 啾... 一... 不知... 門... 外... 韓... 禽... 虎... 披... 諱

瓜... 隨... 密... 籥... 大... 班... 小... 青... 皆... 象... 形... 廣... 雅... 龍... 蹄... 獸... 掌... 羊... 駁... 兔... 頭... 挂

顏... 守... 延... 年... 一... 田... 不... 納... 履... 獻... 一... 名... 詩... 綿... 綿... 一... 一... 爾... 匏... 瓜... 語... 木... 瓜... 雅... 爾

禮... 行... 詩... 於... 一... 投... 我... 以... 一... 見... 註... 申... 州... 嘉... 木... 何... 承... 天... 賦... 及... 瓜... 連... 解... 管

刻... 縷... 成... 花... 曰... 一... 早... 春... 瓜... 梁... 郭... 祖... 深... 報... 以... 死... 帛... 梁... 上... 瓜... 蘇... 瓊

為... 清... 河... 太... 守... 郡... 人... 知... 守... 趙... 穎... 得... 新... 瓜... 一... 黃... 臺... 瓜... 李... 泌... 諫... 譖

雙... 自... 來... 奉... 獻... 苦... 請... 一... 致... 之... 廳... 事... 一... 長... 安... 城... 東... 瓜... 有... 五... 色... 甚... 研... 谷

瓜... 始... 皇... 密... 種... 瓜... 美... 謂... 之... 一... 侯... 種... 一... 長... 安... 城... 東... 瓜... 有... 五... 色... 甚... 研... 谷

死... 緜... 氏... 瓜... 帝... 憶... 瓜... 明... 崇... 儼... 索... 百... 錢... 須... 臾... 以... 瓜... 獻... 得... 之... 一... 中... 得

更... 緜... 氏... 瓜... 帝... 憶... 瓜... 明... 崇... 儼... 索... 百... 錢... 須... 臾... 以... 瓜... 獻... 得... 之... 一... 中... 得

本... 傳... 蠅... 集... 瓜... 元... 稹... 特... 宦... 官... 知... 制... 誥... 會... 食... 瓜... 一... 瓜... 生... 之... 土... 中... 得

色... 更... 杯... 種... 瓜... 馬... 湘... 於... 刺... 史... 馬... 植... 坐... 上... 冬... 月... 以... 酒... 一... 盜

還... 瓜... 晉... 桑... 虞... 人... 一... 瓜... 虞... 見... 園... 籬... 多... 棘... 刺... 鎮... 心... 瓜... 後... 鄭... 均... 讀

以... 瓜... 乞... 巧... 瓜... 網... 則... 為... 得... 巧... 棗... 如... 瓜... 李... 少... 君... 曰... 安... 期... 生... 葛... 與

瓜... 萬... 事... 相... 依... 搔... 鄰... 境... 瓜... 梁... 宋... 就... 為... 邊... 縣... 令... 與... 楚... 鄰... 界... 梁... 邊

楚... 令... 怒... 夜... 切... 一... 梁... 瓜... 梁... 欲... 往... 報... 搔... 楚... 瓜... 就... 曰... 是... 構... 怨... 之... 道

歡... 由... 宋... 就... 也... 奉... 母... 寒... 瓜... 齊... 滕... 曇... 恭... 母... 患... 熱... 思... 寒... 瓜... 不... 能... 得

門不知獻征羌瓜步陟以種瓜為業奉瓜之捕兔壞瓜

王弘義求旁舍瓜不與及為詩篇有狄人之難桓公也

御史移文黃馬黑喙从馬鬣聲又人名杜馬乘馱後周于

封駟說文黃馬黑喙从馬鬣聲又人名杜馬乘馱後周于

之駟昔曰太宗拳毛李銀鞍白鼻一紫一使二流金駟

蠕蠕忽數千騎至謹常乃率軍擊走追騎更流金駟

人乘之突陳而出賊爭逐之乃率軍擊走追騎更流金駟

回紇駿改駟為馱宋明帝多忌諱故也史八名季周媯

馬名古之神女活套義網說文綬青紫色从糸蝸

相如賦靈鼓瑟音移史有四角有肉負圓殼行左

小螺也又名蝸音移史有四角有肉負圓殼行左

坡腥涎不備復聊足以自濡升高不知休竟作粘壁枯左

右蝸有國於蝸之角曰蠻氏一角曰觸氏爭也室盤蝸

我亦無酒飲一縮如蝸吝驕封閉競綴蝸甍延柳花

切說文鬱榮也本作萼从艸萼亦作榜唐大中以來禮

華然記桃始華鞍有黃華並無明音榜花唐大中以來禮

僻者號一盾花入面歌玉花明皇馬名一驄又

南部新書一盾花入面歌玉花明皇馬名一驄又

銅花李賀箭頭歌淒鐵花巖壁坡劍花胡霜拂菱花鏡

奩趙后蒲花見者松花真行谷墨也土花古鑑得荒

未磨梅聖俞井花石菖蒲坡玄花兩眼韃黑花早年多

禹偽表眼花水底眠杜狂花桃李冬花及金石上生浣花

杜草居唾花燕飛如三花李贈嵩山焦鍊師樹邢似

君詩頭中結頂聚一修真說漢道上自外國將貝多子

於嵩山下種之一年一白色香美季詩注又房州異人

常戴一朶一莫知姓名人因以一朶栗玉花折送南園

百結花為江南謂丁香解語花貴妃兒女花萱草不

頃刻花韓湘能開一又長安花孟郊登第春風得

盡一落糞花人生如樹花或落踏落花羊欣訪王武仲武

可啓一落糞花人生如樹花或落踏落花羊欣訪王武仲武

碎滿徑一鹿銜花丹命乞花將直把春償酒都筆生花白

鹿銜花丹命乞花將直把春償酒都筆生花白

命乞花將直把春償酒都筆生花白

直把春償酒都筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

筆生花白

夢陌上花 吳人歌 後庭花 陳後主作 楊白花 魏胡

私楊白華後南奔梁太后追思為判五花 唐故事有軍

人雜署其名謂簪一花 温公不喜華靡二十登科赴闕喜

出乃眩生花 光搖銀海 坡拜燈花 燈花得錢財故師子花

昔曰太宗拳毛騮近時 蒙頂石花 紫筍 茶也 空中

花如日翳人見 智慧花 方便風開 水梭花 僧家謂魚

天女散花 着不墮天女曰結習未盡故 着身結習盡者

花不着身 枯木生花 語錄 活套 雪上霜 水 頌椒 姓氏 東

維摩詰經 枯木生花 錄 活套 雪上霜 水 頌椒 姓氏 東

宮音唐有倉部 誇進學解 矜誇 驕淫 大非誇 言有 而 活套 色 驕 國

負外郎丁季睦 誇進學解 矜誇 驕淫 大非誇 言有 而 活套 色 驕 國

○拏 引也 从手 奴聲 紛拏 世道終攬拏 林沮任騰拏 獸盾

韓 活套 鷹 手 一 筴 籠 ○嘉 古牙切 說文 美也 从豈 加聲

弁 亨嘉 之會 易 靜嘉 邊豆 醜 柔嘉 盤箸 世 龍嘉 叔向曰實

二 拜嘉 穆叔曰鹿鳴所以嘉寡 永嘉 三寸黃柑 辟 昭

又 氏 活套 謀 十 意 可 年號 元 宋 武 人名 申屠 王 漢文

人 嗜酒 家 說文 居也 从官 家省也 記 天下 為 易子 克

未 滅 何 官家 李仲容曰五帝官天下 三王 天家 官家亦呼

以 宅家 官家 又稱 天下 故曰 言以 天下 大家 漢魏以來 宮中呼

斷 宅家 官家 又稱 天下 故曰 言以 天下 大家 漢魏以來 宮中呼

王家 服勞 三家 之市 九家 諸子 十家 其可 觀者 韻會

通家 孔融 十歲 見李膺 門下 人不 與通融 曰我是 公 道故

此 與君 累 囊家 有賭 則置 囊投 錢入 又曰 公 子 家 玉皇家

乘雲 共至 大方家 見笑 於 顏闔家 魯君 聞顏闔 得道 之人

盧自飯牛使者曰此... 盧... 而遺使者罪不若審之使者復來則不復見已莊讓王

章家 叔仲暴列天下號為... 鄴侯家 多書... 東施家 西

施無外家 符... 小德母微嘲詩云解著潛夫論後玉符傳山

勝吾家 嫁女... 喚西家 隔屋... 醉為家 阮宣居止何處

杜詩 無婦家 後魏聖武諱諒汾初田山澤見輜輶自天而

復會于此及暮至田處果見天女授所生男曰當世為帝

王即神元皇帝力微也諺曰諒汾皇帝... 力微皇帝

無舅 家更 錢付酒家 淵明二萬... 懊惱澤家 韋莊鷓鴣聲如此

○梵王家 通入... 在家出家 佛言若出家不修善根不

體自空寂即真出家何假外相若為在家菩薩則當戒施

俱諺如謝靈運之流可也... 靈運欲入社遠公不許靈運

曰白蓮道人將無謂我俗緣未盡不知我... 父作誦又伯維

盧山蓮 活套 九流... 傷田 姓氏 後詩... 父作誦又伯維

辛 漢有比海... 羨 柳 丙械 莊 桁 揚 金 柳 唐吐蕃作

為劇令子孫因居焉... 柳 接摺謂械也 金 柳 欲必得渾咸

十大柳 唐來俊臣作... 名號 史 互見 吼實韻下 不肯脫

柳 比齊宋游道以選事被禁獄吏欲為... 何難脫 柳 昂為大

都督與嚴祖握槊御史中尉召嚴祖昂... 柳 其使使者曰柳

時易脫時難昂以刀列之曰... 柳 之有尉不敢校更

珈 說文 婦人首飾 以玉... 加 說文 語相增加也 力口

告子 左 蕤 以... 於 三 加 忘 本 也 次 加 皮 弁 朝 服 也

此矣 襄 文 不... 點 三 加 忘 本 也 次 加 皮 弁 朝 服 也

弁 祭 服 也 諸 交 加 雨 雷 文 霜 毛 加 半 一 韃 茹 葉 吹 之 胡

侯 四 加 禮 畫 交 加 雨 雷 文 霜 毛 加 半 一 韃 茹 葉 吹 之 胡

笳 夫 十 十 八 拍 世 號 沈 家 聲 小 一 九 拍 未 拍 為 契

琴 曲 下 淚 笳 涼 秋 九 月 塞 外 草 衰 夜 不 能 寐 側 耳 遠 聽 胡

百 帖 下 淚 笳 涼 秋 九 月 塞 外 草 衰 夜 不 能 寐 側 耳 遠 聽 胡

李 卿 陵 獨 何 心 却 賊 笳 奏 胡 笳 胡 騎 流 涕 歔 歔 有 懷 土 之

思 向 曉 棄 却 胡 笳 塞 入 塞 之 聲 羣 胡 皆 垂 泣 去 之 劉 隗 傳

圍 去 奉 傳 却 胡 笳 塞 入 塞 之 聲 羣 胡 皆 垂 泣 去 之 劉 隗 傳

員 守 奉 傳 却 胡 笳 塞 入 塞 之 聲 羣 胡 皆 垂 泣 去 之 劉 隗 傳

活套清哀一物說文拂也亦作柳廣韻連一打谷葭說文葦

者从艸段聲○又云蘆也詩彼蒹葭魏都賦贊音鉉似大

有力也學林蒼蒼然強飛葭動浮灰杜詩篇也未能用周

禮將無以壯鹿葭候駕屬葭說文壯豕以豕段聲坡

固其國秦吏逐麋葭吾佩葭子路性勇冠雄寄葭夫

艾葭既定爾妻葭豔吾佩葭子路性勇冠雄寄葭夫

夫淫他室如無罪更記言猪犬噬葭管仲將死謂桓公曰有

言易牙豎活套飽豚○霞胡加流霞五色一謂日景內

上仙人以一杯紫霞高峯凌落霞滕閣記○食霞晨

飲之輒不飢渴抱杜紫霞醉輕勺觴九霞母九霞

始出赤氣也相如賦注臉霞視眼輕勺觴九霞母九霞

音閃帔疊霞仙劉長卿咀絳霞凌晨韓湘麗彩霞新篇歐

語帶煙霞猶山無煙霞春無草樹李白之文句句動人丹

氣為霞舒蜀都賦而人名蔡少一夢人召書新宮銘蝦說

蝦蟄从虫段聲爾雅釋海長二三丈鬚長數尺龍蝦譬

又閩中有五色梅蘆之類又海中有管龍蝦如

觀滄海細大蝗化蝦窮薄賦稅入海為魚有足無

極下雨雅水母目蝦口眼大如覆帽腹下有物如絮常

有數十蝦食其腹下涎或捕之即沉乃遐詩不我心○海

蝦有所見爾嶺表紀異蟲憐目待蝦遐而有一心○海

折衝馬融傳幽遐被于登遐載營竟而有一心○海

又作活套通歲遐說文玉小赤也從玉段聲詩德璧瑕

假相如視秦王無意償趙城乃曰匿瑕藏疾宣十五山藪掩

瑕有請指示相如持壁歸趙更匿瑕藏疾宣十五山藪掩

人將求多於汝活套痲川駮毛從馬段聲瑕色遺葉

○葩 普巴切 說文華也 天葩 東野動驚俗 晴葩 温風散 霜葩 枝

○葩 文華也 庭炬祈 九葩 蘇上為中郎嗜酒 詩葩 正而 滄葩 狂詞

○活套 春寒 人名 落魄 明皇雜錄 舩 浮梁 ○Y 於加切 物

○挽鈴鴉 温彰遷京北尹聞 採子視之 乃 薄地鴉 歸 何時

○後棲鴉 夜來歸鳥盡啼 殺 鬢學鴉 飛在牧之 字如

○墨如鴉 忽來案上 糊 示添 行幕鴉 語

○畫雙鴉 起來呵凍 柳藏鴉 揚 廣樂記 街尾

○鳳隨鴉 杜大中 妾能詞有 無住聞鴉

○巴 伯加切 說文 鳥蟲也 或曰食象 三巴

○漢巴 萬騎出 坂 叩巴 西珍富 人名 藥

○帝 契丹主伐石晉 歸至

○八 温庭筠 筠工賦

○夜 天門九重 高崔嵬 清空鑿

○義 初牙切 說文 又象 又之 形 八 义 温庭筠 筠工賦

○義 初牙切 說文 又象 又之 形 八 义 温庭筠 筠工賦

○義 初牙切 說文 又象 又之 形 八 义 温庭筠 筠工賦

○義 初牙切 說文 又象 又之 形 八 义 温庭筠 筠工賦

○義 初牙切 說文 又象 又之 形 八 义 温庭筠 筠工賦

○義 初牙切 說文 又象 又之 形 八 义 温庭筠 筠工賦

○義 初牙切 說文 又象 又之 形 八 义 温庭筠 筠工賦

○義 初牙切 說文 又象 又之 形 八 义 温庭筠 筠工賦

○義 初牙切 說文 又象 又之 形 八 义 温庭筠 筠工賦

○義 初牙切 說文 又象 又之 形 八 义 温庭筠 筠工賦

○義 初牙切 說文 又象 又之 形 八 义 温庭筠 筠工賦

到黃州亦用魚可又米下寒一漸入名劉一有雪差錯也

此法坡詩注也我馬互見佳韻有差好亦若一相一韓嗜六級差功首虜

差一活套著一毫釐一人名景一善射一船也○沙所

切說文水散石也亦作砂畫西被流一阿房賦風沙勢若

用之如泥一龍沙咫尺一射影又曲各流溪一揚沙起大風

困一坡仕路一屈子有石自沉也言臥沙細肋一筭沙自困

漢紀一懷沙一抱一量沙宋檀道濟糧絕夜唱籌爬沙手鈍韓

徒自困古詩嚴州清溪有返通鑑村素波搏沙物真豪

月蝕蟾蜍一錦沙澄映錦石舒文寰宇記越地為園即知

縱搜士如一為此弄坡遊白水黃撥沙閩越一善視

山親友如一放手還自散黃撥沙墓畫地為園即知

木根傷葬者左目發墓果然出之即愈后山談叢白朱

砂爐煉一蓬碎砂棘能辟霜一能一范蜀紫金沙上品

光明砂中品白馬牙砂白鷗沙一坐占一荆公一擦銅沙王荆公

下品一煉真寶經一白鷗沙一坐占一荆公一器公指一為題

太初自稱詩人投刺時有老兵以沙一器公指一為題

應聲白鳥去風平篆潮回日射星時郭公父在坐見之閣

筆詩萬里沙射鵬谷言所見廣醉長沙一酒杜一埋蚕沙

四月得蚕河圖死泥沙一有怪物焉爛一於擲米成沙姑

方令得蚕河圖死泥沙一有怪物焉爛一於擲米成沙姑

降蔡經家經弟婦新產姑索壅水囊沙一韓信布囊盛沙

米一地即成丹砂神仙傳壅水囊沙一韓信布囊盛沙

魏多作布袋盛沙欲塞水赤得砂其一掘之○洄沙取

江吳主曰江可塞乎水赤得砂其一掘之○洄沙取

到黃州亦用魚可又米下寒一漸入名劉一有雪差錯也

此法坡詩注也我馬互見佳韻有差好亦若一相一韓嗜六級差功首虜

差一活套著一毫釐一人名景一善射一船也○沙所

切說文水散石也亦作砂畫西被流一阿房賦風沙勢若

用之如泥一龍沙咫尺一射影又曲各流溪一揚沙起大風

困一坡仕路一屈子有石自沉也言臥沙細肋一筭沙自困

漢紀一懷沙一抱一量沙宋檀道濟糧絕夜唱籌爬沙手鈍韓

徒自困古詩嚴州清溪有返通鑑村素波搏沙物真豪

月蝕蟾蜍一錦沙澄映錦石舒文寰宇記越地為園即知

縱搜士如一為此弄坡遊白水黃撥沙閩越一善視

山親友如一放手還自散黃撥沙墓畫地為園即知

木根傷葬者左目發墓果然出之即愈后山談叢白朱

砂爐煉一蓬碎砂棘能辟霜一能一范蜀紫金沙上品

光明砂中品白馬牙砂白鷗沙一坐占一荆公一擦銅沙王荆公

下品一煉真寶經一白鷗沙一坐占一荆公一器公指一為題

太初自稱詩人投刺時有老兵以沙一器公指一為題

應聲白鳥去風平篆潮回日射星時郭公父在坐見之閣

筆詩萬里沙射鵬谷言所見廣醉長沙一酒杜一埋蚕沙

四月得蚕河圖死泥沙一有怪物焉爛一於擲米成沙姑

方令得蚕河圖死泥沙一有怪物焉爛一於擲米成沙姑

降蔡經家經弟婦新產姑索壅水囊沙一韓信布囊盛沙

米一地即成丹砂神仙傳壅水囊沙一韓信布囊盛沙

魏多作布袋盛沙欲塞水赤得砂其一掘之○洄沙取

江吳主曰江可塞乎水赤得砂其一掘之○洄沙取

烏紗 朝帽掛柳 巾紗 先生岸 龍紗 數人織 綃亦 蟬紗 泉女織

海物異名記 浣紗 會稽縣東有西施 繫臂紗 絳縷猶封 漢武

帝選女子以 活套 窓 髮 垂 鯨 說文 魚名 〇 衙 文 行 貌 从

行 吾 聲 軍 行 有 牙 後 人 因 報 衙 籠 銅 鼓 放 衙 公 為 榆 次

以 所 治 為 谷 屈 宋 可 作 一 在 過 過 多 柳 放 衙 趙 宋 文 潞

縣 令 題 鼓 樓 曰 置 向 樵 樓 一 任 世 傳 太 祖 謂 縣 令 曰 切

幸 有 黃 紬 被 努 出 頭 來 早 一 一 坡 排 衙 珠 幢 玉 節 蜂 衙 兩 有

勿 於 黃 紬 被 裏 打 衙 如 鼉 鳴 窟 中 坡 排 衙 與 一 坡 蜂 衙 兩 有

應 潮 一 坡 詩 注 打 衙 如 鼉 鳴 窟 中 坡 排 衙 與 一 坡 蜂 衙 兩 有

令 下 文 果 覆 射 書 四 句 云 薨 薨 華 華 山 中 採 華 雖 無 官 職

一 日 兩 衙 兩 衙 見 槐 衙 號 柳 衙 謂 成 行 列 如 排 衙 學 中 故

軍 柳 衙 見 彭 衙 杜 公 有 謝 柳 衙 謂 成 行 列 如 排 衙 學 中 故

之 居 梁 柱 是 供 南 北 衙 武 區 別 唐 李 揆 傳 古 押 衙 唐 劉 震

戴 凱 之 竹 譜 南 北 衙 武 區 別 唐 李 揆 傳 古 押 衙 唐 劉 震

雙 許 昏 王 仙 客 朱 泚 亂 沒 入 掖 庭 仙 客 後 遇 舊 蒼 頭 塞 鴻

又 得 無 雙 婢 采 蘋 後 為 縣 尉 至 長 安 驛 忽 中 使 押 內 家 三

十 人 往 園 陵 洒 掃 塞 鴻 烹 茗 於 簾 外 夜 深 聞 簾 下 語 曰 塞

鴻 郎 健 否 明 日 去 我 後 園 中 取 書 送 即 書 後 云 見 救 使 說

富 平 縣 一 世 間 有 心 人 今 能 求 之 否 仙 客 尋 一 日 後 親 屬

得 茅 山 道 士 藥 令 采 蘋 假 作 中 使 賜 無 雙 死 三 日 後 親 屬

客 無 雙 借 老 襄 鄧 間 大 平 廣 記 石 押 衙 墓 前 有 石 人 能 作

怪 人 或 遇 之 稱 魯 校 牙 說 文 自 牡 齒 也 象 上 下 相 錯 形 龍

孫 權 作 黃 一 大 一 在 軍 中 吳 志 荔 枝 各 蚶 殼 一 一 蔡 君

牙 謨 譜 一 一 變 曲 如 瓜 無 核 出 興 化 奕 某 取 蛻 一 一 行 江

校 臨 局 自 然 機 虎 牙 漢 回 一 一 相 鼠 牙 無 一 詩 騶 牙 漢 建 章

名 大 牙 高 帝 三 山 如 弟 地 一 一 坡 鼠 牙 無 一 詩 騶 牙 漢 建 章

有 物 狀 如 麋 東 方 朔 曰 此 一 一 坡 鼠 牙 無 一 詩 騶 牙 漢 建 章

方 當 有 歸 義 者 後 昆 邪 王 來 降 更 一 一 坡 鼠 牙 無 一 詩 騶 牙 漢 建 章

帝 怒 徐 之 木 曰 此 是 一 一 坡 鼠 牙 無 一 詩 騶 牙 漢 建 章

主 聰 明 長 壽 帝 悅 更 一 一 坡 鼠 牙 無 一 詩 騶 牙 漢 建 章

牙 隋 楊 素 造 大 艦 名 一 一 坡 鼠 牙 無 一 詩 騶 牙 漢 建 章

必 有 佩 玉 佩 玉 必 有 一 一 坡 鼠 牙 無 一 詩 騶 牙 漢 建 章

禮 佩 王 鳴 玉 必 有 一 一 坡 鼠 牙 無 一 詩 騶 牙 漢 建 章

貞 子 志 玉 必 有 一 一 坡 鼠 牙 無 一 詩 騶 牙 漢 建 章

高啄阿 銅牙 唐時龍川常有以製弩牙流出水 槩牙 鳥雛入

童牙 唐且華顛而悟秦甘羅 鬚牙 海怪雄 槩牙 鳴老鳥 荆

公 聲牙 屈曲 磨牙 寶建德 贊 搖牙 魏吳質罵曹真曰吾

驕勢 佛牙 五代僧得西域 以獻趙鳳言佛水而碎趙

鳳 活套 技鯨 人名 鮑叔 周臣 易 知味 伯 釣 渭水 芽 說文

也从轉 蘭芽 其家兒也 蓼芽 喜見春盤 葸芽 小見奉 谷

薑芽 柳家新樣元和脚且盡 雙井白芽 后村 槩芽 餅 坡 槐 葉

淘 金芽 先春抽出黃 露芽 雙井白芽 毛文錫茶譜 栗粒芽 武

溪邊 活套 荻 稻 茶也 鷹 涯 無涯 其 津 書 有涯

吾生也 隨無涯始已 莊養生 天涯 威命窮 生涯 爛醉是

兩涯 問莊秋木 活套 水 海 茶 看早取日 一晚取

曰茗 駱奴茶也 王產 建州北茶 先春龍焙 洪州西山

白露雙井白芽 鶴頂安 吉州 顧 涪 紫 筍 常州 義興 紫 筍 陽

羨春池陽鳳嶺 睦州 鳩坑 宣州 陽坑 南 劍 蒙 犯 石 花 露 毀

錢牙南康雲居峽州碧澗 明月東川 獸目福州方山 露芽

壽 霍山黃芽 蜀雅州蒙山頂有露芽 穀芽 皆云 火前者

言採造於禁火前 斬門團黃 有一旗一槍之號 言一葉三

芽也 潭州鐵色茶 色如鐵 湖州紫筍 湖州金沙 泉湖 當正

群界茶時二收畢 至泉處 拜祭乃得水 太守造畢 水即過

矣 〇 杜牧茶稱瑞草 魁歐赤泥 開方印紫 筍 葸 圓玉 黃

龍團會子 固麥粒 收來品 絕倫 坡 蟹 眼 已 過 魚 眼 生 醜 颯

欲作松風鳴谷 春風飽識 太官羊 不慣腐儒 湯餅腸 搜攪

煎成車聲 遠羊腸 盧仝謝茶 歌 手 閱 月 團 三 百 片 官茶

蟹眼試 鬪茶 歐公有 雷鳴茶 雅州山曰中頂 有僧病冷且

候雷發聲 併手於中 頂採摘 獲一兩 服未竟 病瘥 精健至

木繁重 雲積霧 蟄 倦掌茶 荊州玉泉寺 有乳窟 玉泉 交流

獸時出人跡 希到 八餅茶 待賜頭綱 大如鴉 飲乳而長

生水邊 茗草各 八餅茶 注翰林每賜此茶 坡 雨前茶 坑

人 大如手掌 八餅茶 注翰林每賜此茶 坡 雨前茶 坑

聯試... 陸羽嗜茶... 著茶經三篇... 羽形置揚突間

論... 王濛好茶... 欲候濛必云... 今有大夫甚以為苦每

受茶... 贊見壽州刺史張鑑... 饋餉錢五萬... 張詠拔茶崇陽

為苦... 後權茶公曰... 茶利厚官將權之命... 按茶植桑民以

水煎茶... 學士陶穀得黨太尉家... 但能於銷金帳下... 飲羊羔兒

酒爾陶慚... 活火煎茶... 李約曰... 茶須慢火炙... 樵青煎茶唐肅

張志和奴婢各一人... 志和配為夫婦... 號漁童樵青漁童

茸香茶... 帶供佛以崇待客... 以驚雷莢白奉以萱草... 飲用二

茶... 德宗時趙贊興茶稅... 而張洵繼之... 唐書唐何易干曰人

不... 鳩盤茶... 裴談妻悍畏之... 常云婦人至五六十... 薄施牧

者... 且坐喫茶... 師問僧云云... 師云柱... 草木... 山... 花... 南國嘉樹

健... 花深少態... 鶴頭丹... 玻誰將金粟... 衰... 閑... 以... 差... 切... 亦... 作... 邪... 易

銀... 絲... 鱗... 簇... 釘... 朱... 紅... 菜... 瑰... 心... 誠... 齋... 香... 又... 天... 祿... 書... 去... 二

思... 無... 邪... 奇... 衰... 宮... 正... 去... 其... 禮... 辟... 邪... 石... 獸... 各... 又... 天... 祿... 書... 去... 二

觸... 邪... 解... 照... 邪... 秦... 鏡... 睡... 邪... 最... 能... 驅... 昏... 邪... 還... 源... 蕩... 昔... 邪... 在... 屋

博... 雅... 又... 雜... 俎... 茗... 也... 潘... 妃... 心... 邪... 觀... 其... 邪... 正... 使... 者... 阿... 旨... 曰... 心

更... 以... 正... 止... 邪... 甚... 多... 曰... 當... 日... 斜... 庚... 子... 而... 以... 邪... 故... 邪... 正... 使... 者... 阿... 旨... 曰... 心

據... 軒... 小... 坐... 而... 去... 斜... 墨... 封... 日... 斜... 庚... 子... 而... 以... 邪... 故... 邪... 正... 使... 者... 阿... 旨... 曰... 心

其... 夕... 怪... 絕... 更... 斜... 墨... 封... 日... 斜... 庚... 子... 而... 以... 邪... 故... 邪... 正... 使... 者... 阿... 旨... 曰... 心

脉... 理... 斜... 皆... 內... 人... 斜... 咸... 咀... 吻... 舊... 牆... 內... 曰... 雜... 記... 活... 套... 酒... 帝

蒼... 王... 叙... 影... 橫... 北... 斗... 閣... 上... 垂... 坐... 門... 也... 異... 物... 志... 高... 昌... 郡... 寒... 服... 冷

水... 暑... 啜... 羅... 注... 云... 蛙... 烏... 爪... 切... 蝦... 蟬... 有... 黑... 斑... 點... 不... 鳴... 大... 者

俗... 名... 田... 雞... 蟾... 蜍... 形... 大... 背... 黑... 腹... 下... 丹... 書... 八... 字... 頭... 有... 肉... 角... 世

員... 三... 足... 者... 晏... 也... 蟾... 蜍... 山... 蛤... 大... 而... 黃... 色... 蚶... 蚪... 形... 圓... 有... 尾... 雷... 震

則尾晚生井蛙馬援曰子阻陽底一爾妄自鼓吹蛙為孔珪

脚尚書不樂門庭之內草芥不剪敬怒蛙楚王伐吳欲人

中有一羣蛙鳴珪曰此當兩却一敬怒蛙之輕死見怒蛙

載之以從者曰奚敬於此此乳避蛙玄柳閱生哉沈竈產

蛙晉師圍晉陽而灌之法禁鳴蛙武陵王宴集池亭日

朗便息活套處處人名見孟子齊臣窾說文汗下也从穴

宏猶卑也前禮樂志宵桂華注不滿貌晉禮樂志苑

韻汗鑿地也禮孟知聖人溝谷注深池又曲也此當在干

也吐也又小兒聲髮又露紛切也柳風移魯婦喪者

朝長星墜竟使蜀婦髮又露紛切也柳風移魯婦喪者

皆無妻父又馬策也摻過補衡善擊鼓杖摻擊鼓之法

字從木韻會別出過字事摻過補衡善擊鼓杖摻擊鼓之法

魚陽過坡掩戶過乃摻過乃諸婦謝罪乃敦睦雷停

搗師亦日鞭搗張飛折牙搗間行刺馬超折

以節搗後溫序為荀宇所搗舞鐵搗李存孝秦弓坐折

琵琶切蒲巴琵琶西舍利獻其國樂龍首日琵琶高麗

蛇皮為槽楸木為面象牙為捍撥唐樂志睿宗臣鄭中丞

善胡琴內庫二以龍香板為捍撥外傳文宗朝內臣鄭中丞

聖垂釣忽一物過以錦纏之接得即秘器也發現乃一

賤得之後遇花下酒酣朗彈數曲值黃門過云此鄭中丞

苑外傳貞元中康崑崙第一手因兩市闕樂崑崙登

絲樓彈一曲羽調綠腰必用神崑崙拜請為師女郎更衣

出乃僧善本俗姓段師請彈一曲及彈日本領何雜且

遣不近樂器十餘年忘其不能然後可教後果得師之藝

云同上宋劉擘善文帝欲聞之屢諷以徵旨終不肯

為北齊文宣寵幸薛嬪心無故斬其首支解其體弄其

髀為一座驚怖唐此紹討克項虜據高射紹軍雨

矢下紹安坐使人彈一女子舞虜疑休射紹乃從後
 擊之大潰並史又王昭君馬河上彈一嘯嘯切切錯雜
 彈大珠小珠落玉盤間關如語花底滑幽咽泉流水下難
 銀瓶乍破水漿迸鐵騎突出山刀鏘鳴乘天
 槽李宣金槽一筆瑟滿堂沈盡一耳却手瑟推手為琵琶
 夜帳帳李賀正侍爬進學解一羅剔抉亦作把貢禹傳
 八名兒名詳鸚鵡爬中散爬山把土羅剔抉亦作把貢禹傳
 坡背痒那蝨空爬中散爬山把土羅剔抉亦作把貢禹傳
 得仙瓜寒暑無變負雪楊花各同音器質○楂作槎查水
 周祇賦寒暑無變負雪楊花各同音器質○楂作槎查水
 異貞松坡攢金盧橋圍相如賦一然師○楂作槎查水
 中浮木又楂一鳥倦查牛傳物志浮槎張鷟一舊槎見朝
 聲韓鵲鳴聲一枯槎花發半貫月查堯時有臣查浮于西
 新黃出再娶一坡枯槎花發半貫月查堯時有臣查浮于西
 嘲賈汝再娶一坡枯槎花發半貫月查堯時有臣查浮于西
 查浮四海十二年周天各一貫月查堯時有臣查浮于西
 掛星查羽仙樓息其上王子年拾遺記掛星槎見漢江槎
 警將歸釣一坡棄陽漢水縮頸鱗阿瞞查明皇自稱一
 美禁採以槎斷水因謂槎頭縮頸鱗阿瞞查明皇自稱一
 言士夫如仙查隨流順變升天姓氏齊卿商音宣城涇縣
 入地能處清濁有似賢人類說姓氏齊卿商音宣城涇縣

史丁文熙 鄱陽 苴 水中 ○呀 許加切張口貌 活套 羣
 貞元有富人 苴 浮草 ○呀 歐助叫聲喊 活套 巖
 笑呀 柳 谷 中 空 貌 韓 喙 競 柳 谷 中 空 貌 韓

七陽 與唐同甲

陽 與章切說文高明也从自易聲 ○禮 朝陽 鳳鳴 秋陽

暴之 孟 青陽 春歌 前律 孟陽 正月為仲陽 要 橘

陽 塞陽 癸曰極 陽 爾雅 疏謂 亥月為陽 月故云 重陽 東坡

南氣候 不常 菊開 時即 十月 菊始開 乃與 客重陽 志

林 都城 重九 後一日 宴賞 號小 十歲 時雜記 菊花 何太

苦遭 此兩 行 陽 冬無 昭陽 愛絕 長恨 歌 景陽 鍾聲 到

名 高陽 山簡 等 昭陽 昭陽 愛絕 長恨 歌 景陽 鍾聲 到

陽 葉太 花向 陽 易為 春 薄淮 陽 汲黯 召為 淮陽 守黯

浮陽 此 於水 上就 也 薄淮 陽 汲黯 召為 淮陽 守黯

因氏一云周宣王曾孫封之後又云周景王之後楊雄自
 敘云從手易與從木易又為一族不知孰是今並附此
 運字子幼詩眼云古人學問必有師友淵源渾一書迥出
 流輩則司馬遷外甥故也下雄字子雲成都人博極羣書
 博覽語曰關西孔子揚伯起講堂三鱣暮夜四知
 自震至彪四世太尉自震至準七世有名德一逮字羅漢
 鑄鐵灌賊賊曰惟畏揚公鐵星下素字處道非常之器
 英傑之表周武帝拜儀同三司下於陵字達夫十八擢進
 士韓滉謂妻柳氏曰吾求佳婿無如於陵有子必位宰相
 既而生嗣復滉曰揚氏之慶也下憑與弟疑憑踵擢進士
 第號三揚一收字藏之十三善屬文號神童賦詩壓藩
 識姑洗角琴通三均下億字永年趙宋建州人年十
 一以童子召太宗以為秘書省正字文章有貞元元和風
 格自億始下縮字公瑾性沉靜揚說文飛舉也从手易聲
 獨處一室左右圖書不好立名揚書一則陋我武維不
 泰誓晏嬰飛揚起於雲一河水大風皸揚以維南有箕不可
 傳意氣一糠對揚休詩王發揚厲藥記揄揚西都賦一褒揚
 之在前之聲稱揚下詔一游揚曹丘曰僕一足奉揚表
 禮樂志

曰當一搜揚不盡一抑揚與時一激揚王珪善一蜀
 仁風公劉斧鉞也鷹揚時維大明一清揚老一視清明一廣
 戚揚也顏角廣揚遠揚一七月條桑取彼斧戣以伐疲揚揚雄為
 謂眉目之間三朝不徙官白無它揚雄揚雄傳於貌不揚
 執戟掌守門三朝不徙官白無它揚雄揚雄傳於貌不揚
 樂天詩執戟一長沙校賈無它揚雄揚雄傳於貌不揚
 裴度自贊云爾身不長爾氣不揚婦人在軍中兵活套宣
 敷一胡為將胡為相入名解上晉人颺說文風所飛颺
 一荆一胡為將胡為相入名解上晉人颺說文風所飛颺
 漾韻書時而揚同飽颺譬如養鷹少不颺叔向謂駸茂
 首一義與揚同飽颺譬如養鷹少不颺叔向謂駸茂
 若無言吾舟輕颺一搖搖以活套夢游羊頭說文羊从彡象
 幾失子矣舟輕颺一搖搖以活套夢游羊頭說文羊从彡象
 之形記一曰柔毛曲禮長髯王簿述異沙抵羊一羴羊
 記獬豸一角一也谷細肋柔毛飽卧沙抵羊一羴羊
 孔子曰士之羊詩北羊也餽羊無羊誰謂爾羣詩觥
 怪一之家語大羊黃羊祀竈致富烏羊王敬弘以女適孔
 羊也大玄毅次七黃羊祀竈致富烏羊王敬弘以女適孔

繫所乘車轅提壺為犬羊又何異乎

禮至於盡歡隱逸傳犬羊又何異乎

追事則既反曰岐路之中又有岐焉吾不知者以頭遺叔向

羊學子曰大道以多岐亡國喪羊母埋之三年事發追捕向家

頭肉都盡惟舌在國喪羊無悔天莊驅羊願爾出門去

人異之遂以羊舌為氏喪羊無悔天莊驅羊願爾出門去

亦屠羊臣之爵祿復矣何賞之太官羊春風飽識道士羊

有願長反屠羊之肆爾高士傳太官羊春風飽識道士羊

草中誤認將軍虎山上菜園羊羊踏破狼如羊狼敗羣羊

曾為式分田宅財物盡與弟入山牧羊十餘歲致羊千餘肥

息而弟盡喪其產上曰非獨羊也治民亦猶是舞商羊齊有

也惡者輒去母令曰非獨羊也治民亦猶是舞商羊齊有

之鳥飛下殿前舒翅而跳孔子曰此名商羊昔兒童有屈

其一足而謠曰天將大雨商羊鼓此今齊有之將有水災

家語狼牧羊甯成其治如帖復羊韓宗儒每得東坡堯舜牧

羊楊朱見梁惠王言治天下曰百羊之羣使五尺之童荷

隨之則不蘇武牧羊匈奴使北海上牧羊臥起操持節旄盡

前也列初平石羊黃中四十年十五牧羊有道士將至金華山

落道士與初平相見問羊何在曰在山東兄往但左慈化

見白石初平叱之白石皆起成羊數萬頭神仙傳百里

羊曹操出近郊慈齋酒二升脯一斤手自斟酌百官醉飽

壁中不知所在或見於市捕之市人皆變形與慈同後人

逢之又逐之走入羊羣操告之曰不復相殺試君術爾忽

數百皆變為羝並屈膝人立語曰遠如許即競往赴之羣羊

五羊曰皮奚鬻德裕萬羊當萬里南去平生當食曰公災

食九千五百矣公嘆曰吾師至人吾嘗夢行晉山有牧羊

者十數迎拜曰此侍郎平日所食羊吾識此夢不洩於人

今果如師之說邪後旬日米暨遣使饋羊四百公大驚曰

吾不食之僧曰羊至此已為相公所有矣旬日駭潮州司

馬連貶厓州司華元殺羊及戰曰疇昔之羊子為政今日

戶卒太平廣記華元殺羊及戰曰疇昔之羊子為政今日

員牙書卷之三

之事我為政與入沈猶飲羊魯販羊者曰市人孔子為政不

鄭師故敗宣三其羊以詐市人孔子為政不

敢一其語都尉爛羊更始時膳夫皆濫授官語曰竈下養中

博士瘦羊甄宇拜博士每臘詔賜不可又欲投鈎字復取

之因先取最瘦者後召問漢記誤謝惠羊日蒙惠蹲鴟蓋

博日誤讀肉袒牽羊楚子圍鄭鄭君三

者而鞭之莊達生詩篇無一宣王考牧也小雅

漢人樂子姓氏河上商音晉一舌大夫之後生

魏將伐中山遺直左續字典祖懸魚事在軍輕裘緩帶

晉大夫古之遺直左續字典祖懸魚事在軍輕裘緩帶

身不被甲墮淚碑下侃字祖忻為梁侍中武帝製武

宴詩即席應詔下士謂不知何許人有尋山家詩主人聞

語未開門遶籬覆姓丘商音公一高魯

野菜飛黃蝶人于夏弟子著春秋

錫說文馬頭飾也本作錫

岳陽樓記其喜一窮汪洋新秋忽已晴九

音祥洗洋其言一音祥

三品一香謹零丁洋皇恐灘頭說皇恐

為上香謹零丁洋皇恐灘頭說皇恐

儻蕩其心一若時伴問爾晏子曰伴問者亦當

貌相祥乘翠雲而一馮衍

詳也似羊切說文審議精詳荀與揚也擇焉而不

荀活套推一人名

農祥天田星

國家將興必金不祥為不祥之金和氣致祥

劉向活套妖慈休人名殷文七字庠說文禮官養老

周曰序記黨有遂上庠養庶老於下庠記王制虞庠人

養庶老於下庠記王制回飛也

行而張拱曰龍翔矯如羣帝驂

詩將翔將聲與于海表章帝紀南翔雙鳥俱北飛一鳥獨

雙翔仰視百鳥飛大回翔立馬久坡隻翼翔可藝苑翔

女翔翔乎賦凌雲翔忽欲李驚鳥翔快若假羽翔失勢

病鷓鴣孟良呂張切說文善也祭禮傳人稱夫曰良

書一登崇俊太甲下顯忠遂仲虺之明良元首哉哉

茂良甘羅平勃皆堅良逐狡兔若良與婦功辦其三良哀

丙宅質良命婦官染采必以法

詩留良馬羣遂空羣無丹良螢火古白眉良馬氏五常知

巴良馬為蘇賢良鳳翔府吏呼東坡為賢良也陳活套

策最人名王善御陳顏關羽刺顏良於萬眾中

漢史水橋也从木从水刃聲易棟之吉河梁攜手遊

梁說文胡逝我孔子觀於流沫四十里莊達生濠梁觀魚屋

陵贈蘇武季呂梁十何流沫四縣平水三濠梁觀魚屋

梁照顏色杜憶李白輿梁大橋舟梁造為浮梁關梁月

謹月令雌釵梁珮珠翠的蕩子賦栗柏梁漢武起杏梁飾文

長門茨梁曾孫之稼如如屋詩一屋茅也與梁虹梁

賦巨雄之長魚梁曬翅滿如屋詩一屋茅也與梁虹梁

張平子西京賦魚梁曬翅滿如屋詩一屋茅也與梁虹梁

跳梁 小夷也 又井蛙 於山谷間 蕭望之 雲梁 唐渾瑊時朱泚為

史 笏梁 僕射尚書手版以紫 盜止梁 陳寔遺絹二疋 上死抱

梁 抱梁而 歌遠梁 歌 蝸書梁 蛛網鎖硯 辰在大梁 月

春日 禮春官大師注 季 懸刀於梁 王濬 置綾於梁 秀

實家 過岐段秀實固致大綾 置瓜於梁 蘇瓊為刺史郡人

三百秀實 陸 人名 沈諸 葉公也 愛畫龍 據 古勇

上活套 石 陸 人名 穀 名赤 柘 善哭 夫 項 上

姓氏 安定商音伯益之後 泰仲有功 周平王封其少子康

下 棟 字叔敬 嘆曰大丈夫因氏晉有 益耳 弘 由靡

徒 勞人 爾辟命 並不就 閉門自養 經籍為娛 作七序而

竊位 素餐者 慚 下 鴻 字伯鸞 娶孟光 字德耀 互見孟 上

史 稱職 下 文 貞 唐 人 親 沒 廬 墓 三 十 年 甘 露 降 瑩 木 白 兔

以 獻 下 氏 石 梁 粟 而 大 赤 黃 青 白 皆 有 之 膏 梁 不 願 告 子 黃

崇 妾 綠 珠 梁 粟 而 大 赤 黃 青 白 皆 有 之 膏 梁 不 願 告 子 黃

梁 呂翁 盧生 同 邸 方 蒸 一 翁 取 枕 授 盧 曰 枕 此 可 樂 適

及 籍 一 稻 梁 未 知 一 劉 孝 標 廣 絕 交 論 君 恩 庾 信 分 鴈 鶩 之

尚 未 熟 一 持 梁 蔡 澤 曰 一 一 耀 馬 食 肉 炊 梁 黃 一 杜

鴈 多 用 一 謀 杜 言 鴻 一 一 懷 金 曰 一 一 耀 馬 食 肉 炊 梁 黃 一 杜

量 說 文 稱 輕 重 也 一 入 為 出 韓 校 短 一 長 進 學 解 斗 量 載

斛 量 明 珠 計 一 谷 量 一 牛 馬 意 量 棄 衡 石 而 一 一 斗 量 載

韓 活 套 一 測 一 揣 糧 說 文 穀 食 也 餽 糧 乃 裹 一 糗 糧 峙 乃

贏 糧 秦 論 贏 檐 也 絕 糧 在 陳 一 乞 糧 申 叔 儀 一 一 宿

春 糧 適 百 里 者 一 聚 糧 莊 道 遙 千 三 日 糧 晉 伐 原 命 去 之 不

齊 糧 行 旅 一 煮 弩 為 糧 耿 恭 鑿 山 為 井 一 活 套 一 租 一 蜂

蒼涼 日初出時蒼涼 荒涼 獨出月一法涼 弊猶貪昭五

西涼 葉法善與明皇一時觀燈 西涼伎一坡誰能斗酒博

伊涼 州伊州 便教長笛弄一悲 笑語涼 風含一

弄初涼 玉笙哀怨 活套 酒樽一 香 許良切書至

德以薦馨 外芬西山老臍栢所薰 螺甲割崑崙 吟詠 梅檀婆律海

文不武火力勻閉閣下簾風不起 誠齋 國香 蘭有 煖香

寶雲溪僧舍盛冬 碧香 注王晉卿酒名一紅香 東華軟

玄香 也亦日龍香劑 披香 庭殿各 插香 以重頂帳蒙蔽置

惜花御史掌之號 篆香 塵為一 文香 譜 暗香 林逋詠梅凝

香 燕寢一清一兵衛 竊香 本外國所貢一着人歷月不歇

賈計武帝所賜惟已及陳騫家疑壽與女通 埋香 孟蜀時

取左右婢考問即以狀言充秘之以女妻壽 築城獲

瓦棺石刻隋刺史張崇妻王阿香 有人宿道邊一女子家

氏銘曰深深瘞玉鬱鬱 一更有人喚一忽驟

雷雨明日視之乃 雞舌香 漢尚書郎懷香握蘭 瑞麟香 唐

一新家搜神記 皆異國所獻 杜編陽 返魂香 徐肇遇蘇德

公主下降乘七寶步輦四面綴香囊 令君香 荀令君至人家

貯辟邪 香烟直上可 膳膏薺 香同 一瓣香 向來一豐后山

見先靈 洪芻香譜 班馬香 杜牧 一 五木香 樂府

襄陽記東夷初 敬為某人后山師南豐故云 書傳香 我

識 詩諸禪開堂至第三 瓣香 推本其得法所自 五木香 觀

則云此 敬為某人后山師南豐故云 五木香 觀

髡甕 青木香也 雨露香 拜賜宮壺 錦繡香 風生一 書傳香 我

辟邪香 唐公主七寶步輦垂香 體自香 后浴五蘊七香湯

英粉趙后外傳唐元載寵寵姬薛瑤英母幼時以香啗英故

肌肉皆香 杜陽編

百蘊香 見百和香 花氣渾如 喜焚香 劉季和如

杜喜焚香 廁還輒過

香爐上襄陽記梅學士土詢舞山香 羣仙一曲花皆落荔枝香 貴

生日命梨園小部張樂會南海焚數車香 隋主除夜設火

沉香數丈香數十里太尉足香 彭孫為李憲濯足曰海棠

無香 恨麝食栢香 蒸性染身莫不相應 衆香 香積如

飯 鉢盛香 知見香 佛書有解脫 薰 山 紫茸香 僧志

佛以 曹溪水香 人名 仇 為主 草木 數種 枇杷葉

者 結子 出廬山 成都高數尺 黃紫二色 鄉 說文

離邑民所封鄉也 語 五 帝鄉 彼白雲至干 上 仙乘

地 人死氣散 故鄉 高祖曰 遊子 醉鄉 唐王勣字元功 莊天

無所不之 江鄉 流浪憶 射鄉 禮 記 燕居 檀鄉 劉孝儀

日 後西域傳注 武鄉 范栢年曰 梁州有文 孝子鄉 葉秋

盜云勿犯 鄭公鄉 鄭康成學徒數千百人 孔融特立一君

子鄉 號 王彥方所居 後 粉榆鄉 郊祀 水雲鄉 高情尤愛 白雲鄉

見 帝 溫柔鄉 趙飛燕妹合德亦絕色 帝謂合德為 白雲

鄉 下 何有鄉 遊於無 莊 葬桐鄉 民愛我必 不 歸 故 杖節還鄉

也 西郭外民果 衣繡歸鄉 項羽曰 富貴 不 歸 故 杖節還鄉

為 起 家 立 祠 本 衣繡歸鄉 鄉 如 曰 富貴 不 歸 故 杖節還鄉

後 魏 董 微 遷 安 州 刺 史 因 過 家 避 亂 去 鄉 董 卓 亂 荀 彧 棄

高 會 云 魏 任 旄 黃 申 起 曰 聞 任 子 旗 天 下 并 州 是 故 鄉

賊 不 入 鄉 賢 人 今 作 賊 那 可 入 其 鄉 耶 本 商 式 羊 切 說 文

無 端 更 渡 桑 乾 水 却 活 套 禮 義 腳 美 者 商 式 羊 切 說 文

也 從 岡 章 省 聲 月 令 仲 秋 其 音 度 也 參 商 人 生 不 相 見 動 如

書 專 美 有 一 我 賚 汝 注 日 相 征 討 后 帝 遷 闕 伯 於 商 丘

二 子 關 伯 實 沈 不 相 能 也 日 相 征 討 后 帝 遷 闕 伯 於 商 丘

實 沈 于 大 夏 主 祀 辰 星 辰 大 火 也 商 人 是 因 故 展 為 商 星 遷

唐 人 若 劉 累 之 等 云 云 故 參 為 晉 星 昭 元 昔 為 鴛 與 鴛 今

為參與辰 宮商 宣 相 清商 動朱唇發 一 歌商 原憲曳

蘇武詩 頌聲滿天地 司商 姓之官爾雅翼 翦商 實始 詩

如出金石 荀王制注詩謂四 三商 謂刻為商日入 闕宮 詩

商 韓宣子求 賢出胥商 於 不世出 不幸而有 活套 農

人名 王 漢相鄭 漢人卜 姓氏 汝南宮音以國為氏魯

孔子父衛鞅受 傷 說文創也 从人 嘉聲說命厥足用 詩

封於商因氏 傷 我心憂 羔裘語哀而不 入 孟 視

民如 離婁下 左 君子不重 神傷 魏荀粲妻亡 謗傷 羣見

愚那用故 盡傷 固不 摧傷 腸情各 藥傷 藥猶醫也 荀 鼻

不傷 匠石盡 恐不傷 矢人惟 湯 水 流 盛 貌 觴 說

實曰 虛曰 解 各行 觴 陰鏗 回 酒 炙 覆 觴 酒廢事王導以

角易聲 酒 厄 摠 各 行 觴 授 隨 波 晉 東 哲 傳 觴 輕 如 鳥 以

為言 帝 命 引 觴 羽 觴 之 飛 作 主 爵 形 有 頸 尾 羽 翼

之於 此 遂 絕 史 羽 觴 之 飛 作 主 爵 形 有 頸 尾 羽 翼

選班婕 鶴觴 東海劉白 墮善釀酒 六月 暴於日 中 流觴 晉

好賦注 不動 餉 遠 可 逾 千 里 名 一 世 說 流 觴 武

問曲水 之 指 束 皙 曰 周 公 城 洛 邑 因 流 水 泛 酒 故 逸 詩 云

羽觴 隨 波 又 秦 昭 王 三 日 置 酒 河 曲 見 金 人 捧 水 心 之 劍

曰 令 君 制 有 西 夏 因 此 立 為 曲 水 東 哲 傳 引 以 為 實 觴 而

水 列 坐 其 坎 蘭 亭 序 柳 子 厚 序 飲 云 置 酒 溪 石 上 實 觴 而

三 逆 而 接 取 以 飲 乃 置 監 史 而 今 日 當 飲 者 舉 籌 之 十 寸 者

不 飲 而 洄 而 止 而 沉 者 飲 如 籌 之 數 云 客 有 叟 生 稱 觴

圖 南 者 一 洄 一 止 一 沉 獨 三 飲 眾 乃 大 笑 驩 甚 柳 文 稱 觴

獻 詩 更 濫 觴 江 始 出 泯 山 其 源 可 以 涉 家 語 緩 觴 歲 暮 自

開 方 詠 觴 蘭 亭 記 崑 崙 觴 魏 賈 誨 字 蒼 頭 善 別 水 於

絕 世 西 陽 芳 味 九 霞 觴 似 冉 切 番 王 母 日 園 苑 花 前 是 醉 鄉 滔

輕 脫 謫 向 人 間 九 醞 觴 酌 我 仙 人 舉 十 觴 主 稱 會 面 難 一

作 酒 狂 神 仙 傳 九 醞 觴 酌 我 仙 人 舉 十 觴 主 稱 會 面 難 一

活 套 銘 街 奉 離 壺 觴 未 成 人 而 死 者 說 文 十 九 至 十 六 為

歲 為 國 殤 楚 辭 注 云 死 於 三 殤 所 謂 上 中 下 言 秦 戮

員 守 志 五 六 二 六 二 六

仇池筆記齊彭殤作蘭亭記為安

與圖記阿宮名韻會李戴仁絕其妻曰河魁在應周之

行事荆雲房玉皇君居椒房煖辟惡氣漢官儀芝房元

中芝房之歌中更房惡風土記沈佺期詩漢武賜

房辛夷楣考楚辭蜂房開戶蜜房天寒割大房邊豆

又云玉飾組都房蕙華旖旎平青房皆異果植上

雜記絳房縹帶細枝洞房舟虛小專房霍后傳山房李

擇聚書滿屋勝空房醜醜婦天地房地氣沮泄是謂發

日在房十月紫翠房閉劍琉璃匣煉矢插房弓鞞

文琴軫房樂天杜鵑花僧房隨意宿禪房深韋蘇州

公房杜有宿活套蓮人名張子閒忙令事賈長

仙地房彥謙通五經有詞辯為齊州主簿清簡守法遷長葛

令號為慈父使者察長吏能否彥謙天下第一北史下謨

字敬放歷昌平代郡太守著廉惠為兗州刺史選用廉清

世稱清白下暉遠字崇儒世傳儒學生弘稱稱為五經庫

中書令居宰相十五年女為王妃男尚公主恐諸子

驕後集古今家誠書為屏風下瑄字次律少好學與呂向

借隱陸渾山十年片言悟主而取宰相下喬十入學士

防說文隄也从自方聲易思患豫之止水記經解曲防

無孟川防有範楊隄防後楊終傳清防延年魚說文赤色

也關防向人懷抱百夫防黃鳥活套魚必伊魴洛深宜

聲詩魚鱗九戩之魚河魴豈其食魚必伊魴洛深宜

宜貴於里語曰浴鯉不食魴衛人垂一魴之餌章良

切說文樂竟為一章不食魴衛人垂一魴之餌章良

出天水 左稷下諸姜 風流 送姜唐古詩 孟姜 彼美 姬姜 無棄 樵悴

臣十人 姓氏 齊子孫散處天水 姜水因氏焉後太公封

滕之 維蜀人 字伯約 涼州 秦州 刺史 帝曰昔稱衣錦還

鄉今以本州相授 暮撫邊 以恩信人喜曰不意復見太平

趙宋字從式 淄州人 青州大姓 麻氏 橫 僵 推而 賈策

甚詔 遵按實 誅之 由是以擊搏知名 僵 推而 賈策

不植 則 袁安 馬僵 且 顛 死 不 僵 百足之蟲 凍欲僵

大 雪 臥 不出 袁安 馬僵 且 顛 死 不 僵 百足之蟲 凍欲僵

餓 杜牧 幾 負布僵 宋該性貪 萬木僵 詳 觸柱僵 唐朱延壽

將 欲 絕 行 密 行 密 乃 給 云 病 薑 語 不 撤 信 佳 也 本 莖 白 木

日 行 一 名 山 晏 亨 曰 蜀 薑 錢 袖 中 得 詩 回 苳 薑 義 荷

一 桂 之 性 到 老 愈 辣 蜀 薑 錢 袖 中 得 詩 回 苳 薑 義 荷

和 如 上 林 賦 言 初 子 薑 吻 菴 有 野 蔬 十 二 詩 尚 帶 紅 劉 彥

生 紫 色 上 音 紫 子 薑 吻 菴 有 野 蔬 十 二 詩 尚 帶 紅 劉 彥

冲 詩 糟 薑 梅 聖 俞 答 劉 元 父 詩 不 食 薑 梁 裴 子 野 云

薑 周 舍 應 聲 曰 孔 殷 中 薑 辛 辣 而 不 為 患 白 芽 薑 兼 致

稱 不 撤 裴 乃 不 嘗 殷 中 薑 辛 辣 而 不 為 患 白 芽 薑 兼 致

揚 白 馬 韁 說 文 名 韁 前 敘 傳 貫 仁 義 之 羈 紫 遊 韁 鄴 下 童 謠

轉 劉 萬 壽 無 杜 以 紫 絲 為 之 檣 也 疆 說 文 界 也 詩 無 此 土

封 徹 申 伯 書 殊 厥 井 畢 命 幾 疆 制 其 禮 夏 官 職 方

疆 徹 申 伯 書 殊 厥 井 畢 命 幾 疆 制 其 禮 夏 官 職 方

畫 疆 分 境 理 侵 疆 歸 其 揚 寡 見 守 一 疆 海 曲 士 四

城 長 直 良 切 說 文 久 遠 也 孟 截 量 長 韓 進 學

靈 長 唐 王 縉 傳 優 長 文 藝 寸 長 尺 有 所 短 居 喙 長

論 事 三 尺 心 長 髮 短 愁 長 似 箇 千 丈 綠 日 舒 長 化 國 之

亭 短 長 亭 詳 襪 線 長 李 台 瑕 日 韓 八 座 藝 書 味 長 老 覺 詩

員 牙 卷 五 卷 之 二 三

子回文燄長李杜一章在光引孟長看劍杜鶴頸長雖

斷之一日長王珪口臣於數子作史三長謂才學識也劉

子高身短慮長魏陸侯帝曰卿拙於用長王戎謂裴頠

用短史先稱所長晉樂廣論人必說子才長崔

才專說遲短活套流則所短不言而自見史說子才長崔

開雲一羽長說文一楚姚弋一日羊桃人名遷馬季融

說文大小腸也從肉易聲繡腸錦心石腸宋廣平剛

書予其敷心腹腎一盤庚繡腸李白傳石腸態毅狀疑

賦清新富麗皮日休木腸誰信吳兒剛腸叔夜與山濤

書柔腸榮指冷腸墨翟之徒世謂熱腹楊朱詩腸入

發誠齋羊腸趙險塞名山形屈辟如王子晉論詩腸入

坂魚腸歐冶作名劍鹿腸號國夫人就屋梁懸上注酒

號洞天黃腸梁商薨賜以東園朱壽之器銀鏤刮腸竺景

聖酒使得自新必龜腸蟬腹九回腸江流曲似馬遷傳十

吞刀一飯九祝噎一嗟十湯餅腸腐儒冰炭腸無以蟹

燈火讀令我習中黎覓腸甘泉不澆谷龜剝腸無遺策不能

書傳香山谷奈詩無腸者山中無腸公子蚓無腸食土坡龜剝腸無遺策不能

之患避剝腸鼠易腸唐公房舉宅登仙惟不淨夢浣腸周仁

裕夢剖胃腸引江水搜枯腸虛全茶歌熱中腸驚呼杜

浣之文性陡高本洗結腸妙哉兩篇詩無他腸前衛縮

割愁腸秋來處處柳洗結腸我千與周文去復戰史惱刺史

太傅史拜為決戰截腸北齊彭樂與周文去復戰史惱刺史

腸司空見慣渾閒事文字撐腸撐腸挂腹酒有別腸主

長大曦欲剖視酒腸或曰殺維岳無人侍劇飲乃捨之三

斗爛腸殷洪遠云周且腹中有活套飢場詩滌

頌恬淡無鹿場町墮擅場賦唐古戰場李華翰墨場遊

史補專腸子時古戰場李華翰墨場遊

選桃李場江梅有佳實托赴敵場韓聽琴醉百場與

李選佛場天然禪師遇逢場作戲鄧隱峯直心

道場惠忠禪師安心偈逢場作戲鄧隱峯直心

燈活套文入名唐宦官專權張陟商

文施之弦也以弓長聲弛張武之道詩張民無或

為無逸或作併張歟張申屠嘉機張若虞

孰是更張琴瑟不調必解鋪張之閱休韓怒張靈胥

鳴張唐乾符四年詔畢張治具怒張靈胥顛

張翁坡張旭善書髯張謂幕客張秉道也星張張六星

飲食晉天文天拍張高帝宴華林其髻奮臂

右曰臣以得三三戟張見姓氏四維張乃滅

公不可忘齊人網維用艾葉遮藏日

疏艾如張齊人網維用艾葉遮藏日

活套開一分入名子范

姓氏清河南音黃帝子青陽仲孝友

北平侯秦時為柱下史明習圖書計籍又善筭律曆

以三寸舌為帝者師封萬戶侯敞字子高河東人守京

兆尹桴鼓稀鳴市無盜賊為婦盡眉

且復諫矣下堪字君游南陽人幼號聖童拜漁陽太守百

姓歌之下旭善草書號草聖

吳人字子布忠憲亮直有大臣節舉邦憚之

翰字季鷹為世虎將

字季緒

勞拜大司馬車騎將軍父子封侯寵貴比於外戚
 唐蒲州人論事有回天之功
 傑曰東之雖老宰相才也
 威名圖形凌烟閣卒年九十
 七歲能文千秋節獻金鑑錄
 丁建封字本立鄧州人
 止庭因名文猶青銅錢萬選萬中
 韓愈薦為國子博士下儉字師約京兆人
 州人善圖山水酒酣擊鼓吹笛
 以白號待詔翰林後居江湖號烟波釣徒
 時與弟昌宗貴震天下互見即齊賢趙宋人字師亮曹
 異時可輔汝為相真宗召拜平章事卒謚文定丁載字
 子厚長安人號橫渠先生丁詠字復之濮州人剛方尚氣
 自號垂崖丁未字文潛淮陰人與魯直少游无咎號四先
 生並從東坡遊丁氏公徵女為子昏
 太守田豹因策求異一徵女為子昏
 房之糧也禮五異一詩以時穰
 秀豐年其糧也禮五異一詩以時穰
 詩豐年其糧也禮五異一詩以時穰
 執競一一滿家金穰木太歲所在漢天文志蒲穰延繼

母衣以麻八名郭封吉傳
 季春命國難九門磔一月令磔牲以祭穰却也詩外書無
 敢寇一語其父羊又將臂也鄒陽奪攘
 傳一袂而正議孟馮婦一臂下車
 雞六鑿相攘心無天遊則一物穰露多
 助一注急遽貌韓渾○方省府良切說文方併船也勳楚辭逢
 奔肆狂一注狂在狂速貌○方省府良切說文方併船也勳楚辭逢
 可欺一以其一注狂在狂速貌○方省府良切說文方併船也勳楚辭逢
 直一其大耿弁傳功足相也易義方石碣曰臣聞愛子大方伯
 曰吾長見笑於大道職方書序一左方謹連其事於一史
 木為方下方取上事編於尚方主供御器物朱雲請畢
 寫書方下方取上事編於尚方主供御器物朱雲請畢
 方見則有大災柳孔方親愛如兄字曰有錢可鬼錢無
 褒錢既方實苞一既阜詩注方也齊等也集註方實方眼方
 神論既方實苞一既阜詩注方也齊等也集註方實方眼方
 居末年一有紫歛雙瞳一杜通方選士之房也
 壽千歲一有紫歛雙瞳一杜通方選士之房也

為圓乞 乖方 陸贄奏議 禁方 倉公多 龍宮方 孫真人常

乃龍子後龍王召至水府得一方續仙傳 越人方 名姓秦氏

其論千金方內每卷秘隱也 不待切脉望色聽聲寫肘後方

葛洪抄金匱藥方百卷 却老方 李少君以 安心方 是藥

更無月一方 錫明月聊隨屋角方 截肉方 陸績母凡什

一方 劉伯龍營 得熱方 冰氏子求 左畫方 人雖賢不能

龜蓋圓軫方 謂天 惡圓喜方 為卿寧方 為汗辱不負為顯

榮八慈二方 後漢荀氏贊云二方承 上方 常崇侍

寶山帝曰何 人名 陰子 見二方下 王彥 以義行稱 陳

者驕 姓氏 河南商音周大夫 叔之後 一云 魏人言貧賤

葛常之稱其野渡波搖月空城雨翳鐘之句 叔蒲田

唐末 琬來自光州固始一名達者五代間為泉州長史

因家 山 琬之下 謹言為諫議大夫 下 崧卿字季申蒲田

人接物 和氣三十年安分有守始終所得清俸半為抄書

之費 一 蒙字達源桐廬人元祐中為御史三子元修元若

有 才名 覆姓 東 子平原宮音伏羲氏後帝出乎震位生東

書 三 冬 文 史 足 用 目 若 懸 珠 齒 若 編 且 待 詔 公 枋 木 可 枋

脂 也 本 草 松 枋 為 採 道 家 有 服 一 車 坡 贈 蒲 鶩 枋 佩 璜 蟾

有 鴈 一 截 枋 譬 切 見 玉 書 稱 美 玉 白 如 一 法 黑 流 枋 縱 未 得

當 拾 松 枋 說 文 邑 里 名 漢 宮 有 九 子 病 枋 唐 人 以 秘 書

貴 好 利 者 率 不 好 此 以 監 為 宰 相 一 丞 及 著 作 即 為 尚

書 郎 賈 昌 十 歲 為 一 五 百 小 兒 長 元 和 間 人 問 開 教 坊

名 屬 一 第 碎 錦 坊 裴 晉 公 午 橋 莊 有 文 杏 百 青 泥 坊 飯

入 地 化 為 碧 玉 數 里 內 土 皆 青 色 故 蜀 有 一 果 園 坊

來種覓果栽 裏為求 遺直坊 富鄭公客李常太守李師中 善和

坊 取端端 裏 養病坊 王隨入朝病甚或嘔曰誰謂 喝道兩

坊 舒元褒為中丞呵止不過半坊今 牧馬八坊 唐張萬歲

坊 乃至兩坊謂之苑街 不鎖櫃坊 唐閻從約曰自李德裕入

市 獻替記 ○寶坊 給孤長者以黃金布 菩提坊 病維摩

生 漿經造僧坊招提則 ○襄 謂之良切說文漢令解衣而耕

除也 左克 上襄 兩服也言上駕馬最良 七襄 終日

從旦至暮七辰 懷襄 也謂包山上陵 贊襄 益稷 定襄 平

每辰一移也 敗姚襄 雞江道以藝 入名 宋上 楚 擊磬 語 驤 文

靖傳 敗姚襄 雞江道以藝 入名 宋上 楚 擊磬 語 驤 文

又舉也 龍驤 虎視 晉王濬拜 將軍伐吳 馬驤 良

騰 成 高驤 荀棟桴以 活套 騰 首 相 說文省視也从

公綏傳 高驤 荀棟桴以 活套 騰 首 相 說文省視也从

質也 詩金玉 金相 玉質 更相 劉向傳 交相 和與恬

其 勝 敗 可 端相 籠燈就月 子 入名 魏 相 漢 湘 水名又烹也

可 灌 可 衡湘 窺南海觀 沅湘 無波 楚辭 瀟湘 窅 間

采 蘊 盤 谷 序 衡湘 窺南海觀 沅湘 無波 楚辭 瀟湘 窅 間

原 本 赴 湘 寧 父 辭 流 入名 之 姪 愈 湘 淺 黃 縑 湘 具 筆 札 拂

柳 室 有 東 西 廟 無 東 下 臨 風 戶 半 開 青 瑤 集 鸞 鸞 傳 東 廂 見 上 又

又 是 錯 趨 避 兩 廂 珠 簾 畢 恍 箱 說 文 大 車 牡 倉 箱 萬 斯 斯

甫 出 車 服 箱 皖 彼 牽 牛 不 以 箱 天 東 巾 箱 之 龍 姬 曰 要 楊

寶 見 黃 雀 被 瘡 收 帽 箱 齊 楮 炫 居 身 清 立 為 吏 部 尚 書 出

於 一 互 見 雀 帽 箱 行 左 右 常 捧 一 黃 紙 是 王 氏 青 箱

史 讀 一 箱 一 月 杜 牧 積 案 盈 箱 風 雲 之 狀 隋 史 王 氏 青 箱

淮之自魯祖處之四世御史中丞練悉朝儀可呈此箱

諸江左舊事緘之青一世號青一賈后令姬求得城南美

大損眠食曰我匹後公若少年籠箱一納一詩百兩

數夕纏佩帶也離騷解○將之良切其義不一詩百兩

也楚辭恐原壽之弗長也荀子時幾一矣去也語一命

者出戶詩爾穀既一既醉福履一凡將司馬相如作無將

之膠丕肅肅王命仲山甫一之謂將有其意將則就將日詩敬

反罪無赦叔孫通賦師古云謂將有九夷一就將日詩敬

厚意詩鹿鳴以裸將京詩于取將雷電下逢將韓表氏廟

明堂人名韋元弟仲用法嚴事蔣說文蒹漿說文天漿

也

舉瓢酌椒漿奠桂酒方蔗漿濡鬻炮羔有柘漿此宋玉招

凍狂人奏行甘壺漿算食一桂漿魏有類斯國人來朝壺

飲則壽千歲拾遺記援玉漿龍根為脯酒漿維北有斗不

詩大蟻丘漿孔子之楚舍於一為一瑗酒漿可以挹

藍橋瓊漿裴航遇雲翹夫人與詩云一飲瓊漿百感生玄

玉京後過一航欲娶雲英姬曰得玉杵曰當與後航得一

并口遂娶而仙坂頭義漿雍伯作義漿於一當與後航得一

去天平廣記十家並賣漿五家先饋矣

漿毛公博徒薛蟹悲歌互答有寒一創初良切

也通作瘡宋武樹創吳剛斫桂重創吳伐越勾踐一七十

帝虎魄療金瘡

創曹參身被一十二創被賈復征伐身草塞創虜刺之中

員守書

頸定和以... 而戰... 猿塞母創... 蜀鄧芝見... 抱于在樹
 神氣自若... 虜遂敗走... 更... 射之中... 母子為拔箭以
 木葉... 監韻不收... 今依... 毛氏別... 出史... 劉邕... 魚... 千瘡... 百孔
 一... 更... 瘡... 晉謝石患... 面瘡... 瘵... 處甚... 白世... 呼謝... 白面... 至... 其... 惡瘡... 君
 好惡苦不... 常好... 生... 道士瘡... 王老... 者... 慕道... 有老... 日... 謂... 王老
 毛羽惡... 生瘡... 樂天... 道士瘡... 身... 傷... 坐酒... 甕... 中... 二... 日... 謂... 王老
 日飲此... 可仙... 去全... 眼前瘡... 醫得... 傷... 坐酒... 甕... 中... 二... 日... 謂... 王老
 家飲之... 一時... 輕舉... 眼前瘡... 醫得... 傷... 坐酒... 甕... 中... 二... 日... 謂... 王老
 地成瘡... 浸淫... 天似... 漏沮... 唾生瘡... 秦皇... 至... 驪山... 與神... 女... 忤... 女
 出湯泉... 洗... 筭筆瘡... 身... 滿... 狂... 牧詩... 瘡... 未... 息... 鳳驚... 故瘡... 更... 羸... 引... 弓
 之... 秦記... 筭筆瘡... 身... 滿... 狂... 牧詩... 瘡... 未... 息... 鳳驚... 故瘡... 更... 羸... 引... 弓
 虛發而... 下之... 曰其... 飛徐... 而鳴... 悲... 故瘡... 未... 息... 鳳驚... 故瘡... 更... 羸... 引... 弓
 心未去... 聞弦... 音烈... 而高... 飛... 故... 自... 左... 推... 梁... 亡... 爛... 而... 亡... 公... 羊... 儋
 逃也... 必入... 必... 告... 子... 上... 人... 琴... 俱... 之... 梁... 亡... 爛... 而... 亡... 公... 羊... 儋
 千九... 梁... 峻... 法... 百... 姓... 凡... 君... 曰... 楚... 之... 存... 不... 足... 以... 存... 存... 楚... 亡
 俱去... 故若... 魚... 爛... 然... 凡... 亡... 吾... 存... 楚... 之... 存... 不... 足... 以... 存... 存... 楚... 亡
 楚人... 得之... 唇... 亡... 寒... 左... 齒... 齒... 亡... 舌... 存... 以... 剛... 在... 亡... 以... 親... 為... 解... 不...

以... 為... 辭... 睡... 坡... 往... 亡... 唐... 李... 愬... 討... 蔡... 軍... 史... 曰... 謂... 吾... 不... 來... 丁... 可... 擊... 之
 起... 清... 風... 酒... 宋... 武... 帝... 攻... 慕... 容... 超... 諸... 將... 請... 忌... 謂... 吾... 不... 來... 丁... 可... 擊... 之
 也... 果... 捷... 宋... 武... 帝... 攻... 慕... 容... 超... 諸... 將... 請... 忌... 謂... 吾... 不... 來... 丁... 可... 擊... 之
 日... 帝... 曰... 我... 彭... 惡... 欲... 徙... 會... 日... 鑑... 亡... 太... 宗... 曰... 今... 魏... 徵... 逝... 法... 亡... 吏
 地名... 刺... 客... 果... 夜... 殺... 彭... 吏... 蕭... 何... 聞... 信... 亡... 補... 亡... 晉... 東... 哲... 有... 荒... 亡... 吏
 犯... 法... 梛... 亡... 告... 子... 追... 亡... 自... 蕭... 何... 聞... 信... 亡... 補... 亡... 晉... 東... 哲... 有... 荒... 亡... 吏
 之行... 孟... 摩... 挲... 苦... 悼... 亡... 晉... 潘... 岳... 有... 兩... 亡... 臧... 穀... 雖... 殊... 竟... 可... 後
 壁... 生... 於... 亂... 世... 貴... 而... 能... 貧... 收... 散... 亡... 百... 金... 購... 書... 破... 亡... 羊... 事... 可... 後
 亡... 生... 於... 亂... 世... 貴... 而... 能... 貧... 收... 散... 亡... 百... 金... 購... 書... 破... 亡... 羊... 事... 可... 後
 氣... 下... 而... 不... 上... 則... 使... 人... 善... 蓬... 生... 坐... 忘... 黜... 聰... 明... 離... 形... 去... 智
 同... 於... 大... 通... 此... 謂... 病... 忘... 宋... 陽... 里... 華... 子... 中... 年... 黜... 聰... 明... 離... 形... 去... 智
 坐... 魯... 有... 儒... 生... 能... 治... 之... 試... 屏... 左... 右... 獨... 忘... 在... 塗... 則... 忘... 行... 在... 室... 則... 忘
 年... 之... 徒... 而... 忘... 兩... 忘... 性... 與... 時... 相... 遠... 身... 十... 忘... 得... 一... 念... 讀... 書... 不... 忘
 其... 妻... 家... 語... 兩... 忘... 性... 與... 時... 相... 遠... 身... 十... 忘... 得... 一... 念... 讀... 書... 不... 忘
 張... 終... 身... 不... 三... 宋... 棟... 也... 一... 日... 大... 梁... 芒... 音... 忙... 者... 非... 草... 菴... 故... 讀... 不... 忘
 遍... 終... 身... 不... 三... 宋... 棟... 也... 一... 日... 大... 梁... 芒... 音... 忙... 者... 非... 草... 菴... 故... 讀... 不... 忘
 員... 符... 壽... 玉... 宋... 棟... 也... 一... 日... 大... 梁... 芒... 音... 忙... 者... 非... 草... 菴... 故... 讀... 不... 忘

刺為鈞引盈車之魚詩句芒其神一月令寒芒厚柳子

繁星麗天正毫芒志山一蔓芒契捫蘿觸孝經援神負芒殷葛

東帶見人卑折躬揖如刺刺在背更月光芒豐浪星耀芒

霍光駮乘宣帝若有芒刺在背更月光芒豐浪星耀芒

乞巧文蟹輸芒寸許八月腹內有真稻芒長

選劍摧芒修寶孟澹不芒長庚秋陽其食麥擢芒漸以

忠疏隄潰噎孔活套動綠入名海遇東遊大望相也

令夏萬活套月同鉞也雄鉞劉禹錫砥石賦劍鏃繫

夫之羅帶水割愁惟有並坡鉤鏃牙利其外瓜交鏃揮

豈無兩首新詩爭慨丈夫志可紫毫鏃掃殘雞鉞芒恐非

鋒而兩首新詩爭慨丈夫志可紫毫鏃掃殘雞鉞芒恐非

活套劍鏃○娘女良切少女也又母曰吳娘蕭曲樂天江

南二曲云暮蕭娘呂姥南史與泰娘尚書錫有韋大

雨蕭蕭郎不歸蕭娘呂姥南史與泰娘尚書錫有韋大

娘張旭草書見公孫竊娘武承嗣聞喬知之婢恨死

承嗣殺知之更黃四娘萬朵壓枝低程尋花杜韋娘風

又一說各不同黃四娘萬朵壓枝低程尋花杜韋娘風

娘北齊時丈夫著婦人衣行歌勞人齊記曲娘唱歌巧於

娘北齊時丈夫著婦人衣行歌勞人齊記曲娘唱歌巧於

市韋青納為姬敬宗召馬頭娘卷女事皮雪衣娘白鸚鵡

入宮號為姬敬宗召馬頭娘卷女事皮雪衣娘白鸚鵡

同多情徐娘梁元徐妃與帝左右暨季江私通季江日象牀

同多情徐娘梁元徐妃與帝左右暨季江私通季江日象牀

牀仕莊切說文安身之几坐詩息偃在龜摺之象牀

梁魚容性侈靡以齒檀沉造周匝用銀鏤胡牀謝萬

梁魚容性侈靡以齒檀沉造周匝用銀鏤胡牀謝萬

金花寶鈿金蓮花又琥珀龜負牀脚天逸清談胡牀謝萬

王恬既坐少時便入良久沐頭散髮而出據胡牀謝萬

王恬既坐少時便入良久沐頭散髮而出據胡牀謝萬

日交牀唐穆改日繩牀改蔡牀管寧坐不倦銀牀露井東

日交牀唐穆改日繩牀改蔡牀管寧坐不倦銀牀露井東

唐謂井糟牀知秣黍收已覺筆牀四管為一牀樹萱錄

又陸龜蒙茶花牀剪牡丹花欲急則異牀上士七寶牀李
 寵召明皇以集序置六尺牀陰好是幽眠處松合歡牀歸
 之金鑾殿季白難示宗武上生壞竹牀孝先遊青城諸老
 不到書滿牀杜示宗武上生壞竹牀孝先遊青城諸老
 小龕中生白石牀如玉牀詩注壞竹牀孝先遊青城諸老
 砂大如箭鏃小如芙蓉坡詩注壞竹牀孝先遊青城諸老
 人村日造某年月日為費孝先所壞孝先因師事之名聞
 年月日造某年月日為費孝先所壞孝先因師事之名聞
 天下仇沛公踞牀牀使女子洗足本楊素撫牀左僕射
 李靖曰卿終當坐此牀又封倫內史虞愿塵牀將軍褚彥
 令請愿不在見眠牀積塵埃有書數卷浩然匿牀王維私
 回諳愿不在見眠牀積塵埃有書數卷浩然匿牀王維私
 彦回嘆曰君之清至此佛塵而去下維以實對林甫徒
 邀入內署俄而玄宗至也何懼而匿詔浩然出金吾靜街
 帝喜曰朕聞其人未見也何懼而匿詔浩然出金吾靜街
 牀李則重關複壁牆中置板如防大敵每夕屢一靜街
 人莫知其處登子反牀楚圍宋宋華元夜登嚴武牀杜甫醉
 其處登子反牀楚圍宋宋華元夜登嚴武牀杜甫醉

視曰嚴挺之乃有此兒武術之○一云武鎮成登御坐牀
 都奏甫為參謀甫放恣常醉云云武不為忤御史南牀唐
 帝笑曰昔聞婕妤辭輦今見常侍登牀御史南牀唐
 座之南橫設榻謂之亦曰癡牀言俗倣如癡御史臺記
 牀百日通典一亦曰癡牀言俗倣如癡御史臺記
 佳婿東牀鄰鑿使門生求婿於王導導令徧觀子弟歸謂
 東牀坦腹食胡餅獨若不聞鑿曰客臥下牀許汜曰昔過
 此正乃義之也以女妻之置客臥下牀許汜曰昔過
 龍無主客禮久不相與語自臥大牀使劉備曰
 元龍湖海士豪氣未除君求田問舍言無可采如小人欲
 臥百尺樓上臥君於地下何客徑臥牀故舊又值有賓
 但上下牀之間耶出魏志卿思義臥牀賀革有六尺方
 羨上上純牀曰須客罷與卿思義臥牀賀革有六尺方
 談賓罷與語統大奇之天帖卿思義臥牀賀革有六尺方
 橫一其上不肯食牀上疊牀毛稜惠遠子便速有餘真巧不
 其義終不肯食牀上疊牀毛稜惠遠子便速有餘真巧不
 厥兄則屋下風雨對牀予解郡符去爾為外事率寧知
 架屋續盡品風雨對牀予解郡符去爾為外事率寧知
 轍切從東坡讀書未嘗一日相舍宦遊四方讀韋詩惻然
 相約早退為間宮樂後會澶濮間百餘日退感前約作詩

員子書三

云逍遙堂後千尋水長送中宵一
不知漂泊在彭城亦云夜雨何時
傷神 ○四大禪牀 東坡借佛印
師子牀 如來將罷法座於

老僧牀 暫偷閒臥 ○莊側羊切
說文盛飾也 謠 康莊 五達
謂之六達 雲莊 巨壑耿 莊者
藏聚之義 墨莊 劉幾聚書千
趙宋陳居仁俸入之余置 蒙莊
莊子 午橋莊 張齊賢以司

得晉公 鑿渠通流栽花植 平泉莊
贊皇公李德裕 竹日與故舊乘
小車携觴游釣 里堂榭百餘奇
花異草珍松怪石靡不畢致惟
鴈翅檜珠 子栢連房玉藻等
僅存怪石甚衆多為有力者取
去惟禮 星石獅子石為陶學
士徙置梨園別墅賈氏談錄德
裕自 作非佳子弟也吾百年
後為權勢所奪 雪堆莊 明
年官滿 則以先人所命泣而
告之互見石韻 崔羣知舉妻
勸令求田羣曰

家 樂天詩又有題薛 百花莊
崔羣知舉妻勸令求田羣曰
到百事廢坡詩 每 三十美莊
予有美莊 榜放三十人

是也妻曰君非陸氏門生乎君當
文柄約其子不 南國村 韓平
原作 於吳山上 中有 韓曰
只欠雞鳴犬 廷鴛鴦甘作村莊
犬雞一日 活套 老人名 鄭
謝 置驛請客 水山失勢湯燭
鑊煮刀卦 姓氏 天水徵音楚
王之後以 辛 古美人莊無
失其美 蜀後主宮女 酬則同
靚妝 嚴服 王 說文飾也
從 醉妝 蜀後主宮女 酬則同
靚妝 嚴服 王 墨妝 周禁
天下婦人皆不得 帝妝 孫壽
美而善為疾態 折腰步齟齬
齒 淚妝 妃嬪施粉於兩頰
號 一 梅花妝 宋壽 笑 梁
巽傳 淚妝 識者以為不祥
天寶遺事 梅花妝 陽公 主
梅花落額上自 梨花妝 洛陽
人梨花開時多攜酒其 半 後
有 梁元帝徐妃無容質以帝
眇一目知帝 慵來妝 飛燕
合德施小朱 時世妝 白樂天
帝見則大怒而出 南史 慵來
妝 飛燕 皆不許 不施妝
魏國夫人美質 照紅妝 只恐
夜深花 一 因話錄 不施妝
魏國夫人美質 照紅妝 只恐
夜深花

到百事廢坡詩 每 三十美莊
予有美莊 榜放三十人

是也妻曰君非陸氏門生乎君當
文柄約其子不 南國村 韓平
原作 於吳山上 中有 韓曰
只欠雞鳴犬 廷鴛鴦甘作村莊
犬雞一日 活套 老人名 鄭
謝 置驛請客 水山失勢湯燭
鑊煮刀卦 姓氏 天水徵音楚
王之後以 辛 古美人莊無
失其美 蜀後主宮女 酬則同
靚妝 嚴服 王 說文飾也
從 醉妝 蜀後主宮女 酬則同
靚妝 嚴服 王 墨妝 周禁
天下婦人皆不得 帝妝 孫壽
美而善為疾態 折腰步齟齬
齒 淚妝 妃嬪施粉於兩頰
號 一 梅花妝 宋壽 笑 梁
巽傳 淚妝 識者以為不祥
天寶遺事 梅花妝 陽公 主
梅花落額上自 梨花妝 洛陽
人梨花開時多攜酒其 半 後
有 梁元帝徐妃無容質以帝
眇一目知帝 慵來妝 飛燕
合德施小朱 時世妝 白樂天
帝見則大怒而出 南史 慵來
妝 飛燕 皆不許 不施妝
魏國夫人美質 照紅妝 只恐
夜深花 一 因話錄 不施妝
魏國夫人美質 照紅妝 只恐
夜深花

到百事廢坡詩 每 三十美莊
予有美莊 榜放三十人

是也妻曰君非陸氏門生乎君當
文柄約其子不 南國村 韓平
原作 於吳山上 中有 韓曰
只欠雞鳴犬 廷鴛鴦甘作村莊
犬雞一日 活套 老人名 鄭
謝 置驛請客 水山失勢湯燭
鑊煮刀卦 姓氏 天水徵音楚
王之後以 辛 古美人莊無
失其美 蜀後主宮女 酬則同
靚妝 嚴服 王 說文飾也
從 醉妝 蜀後主宮女 酬則同
靚妝 嚴服 王 墨妝 周禁
天下婦人皆不得 帝妝 孫壽
美而善為疾態 折腰步齟齬
齒 淚妝 妃嬪施粉於兩頰
號 一 梅花妝 宋壽 笑 梁
巽傳 淚妝 識者以為不祥
天寶遺事 梅花妝 陽公 主
梅花落額上自 梨花妝 洛陽
人梨花開時多攜酒其 半 後
有 梁元帝徐妃無容質以帝
眇一目知帝 慵來妝 飛燕
合德施小朱 時世妝 白樂天
帝見則大怒而出 南史 慵來
妝 飛燕 皆不許 不施妝
魏國夫人美質 照紅妝 只恐
夜深花 一 因話錄 不施妝
魏國夫人美質 照紅妝 只恐
夜深花

到百事廢坡詩 每 三十美莊
予有美莊 榜放三十人

是也妻曰君非陸氏門生乎君當
文柄約其子不 南國村 韓平
原作 於吳山上 中有 韓曰
只欠雞鳴犬 廷鴛鴦甘作村莊
犬雞一日 活套 老人名 鄭
謝 置驛請客 水山失勢湯燭
鑊煮刀卦 姓氏 天水徵音楚
王之後以 辛 古美人莊無
失其美 蜀後主宮女 酬則同
靚妝 嚴服 王 說文飾也
從 醉妝 蜀後主宮女 酬則同
靚妝 嚴服 王 墨妝 周禁
天下婦人皆不得 帝妝 孫壽
美而善為疾態 折腰步齟齬
齒 淚妝 妃嬪施粉於兩頰
號 一 梅花妝 宋壽 笑 梁
巽傳 淚妝 識者以為不祥
天寶遺事 梅花妝 陽公 主
梅花落額上自 梨花妝 洛陽
人梨花開時多攜酒其 半 後
有 梁元帝徐妃無容質以帝
眇一目知帝 慵來妝 飛燕
合德施小朱 時世妝 白樂天
帝見則大怒而出 南史 慵來
妝 飛燕 皆不許 不施妝
魏國夫人美質 照紅妝 只恐
夜深花 一 因話錄 不施妝
魏國夫人美質 照紅妝 只恐
夜深花

到百事廢坡詩 每 三十美莊
予有美莊 榜放三十人

是也妻曰君非陸氏門生乎君當
文柄約其子不 南國村 韓平
原作 於吳山上 中有 韓曰
只欠雞鳴犬 廷鴛鴦甘作村莊
犬雞一日 活套 老人名 鄭
謝 置驛請客 水山失勢湯燭
鑊煮刀卦 姓氏 天水徵音楚
王之後以 辛 古美人莊無
失其美 蜀後主宮女 酬則同
靚妝 嚴服 王 說文飾也
從 醉妝 蜀後主宮女 酬則同
靚妝 嚴服 王 墨妝 周禁
天下婦人皆不得 帝妝 孫壽
美而善為疾態 折腰步齟齬
齒 淚妝 妃嬪施粉於兩頰
號 一 梅花妝 宋壽 笑 梁
巽傳 淚妝 識者以為不祥
天寶遺事 梅花妝 陽公 主
梅花落額上自 梨花妝 洛陽
人梨花開時多攜酒其 半 後
有 梁元帝徐妃無容質以帝
眇一目知帝 慵來妝 飛燕
合德施小朱 時世妝 白樂天
帝見則大怒而出 南史 慵來
妝 飛燕 皆不許 不施妝
魏國夫人美質 照紅妝 只恐
夜深花 一 因話錄 不施妝
魏國夫人美質 照紅妝 只恐
夜深花

到百事廢坡詩 每 三十美莊
予有美莊 榜放三十人

是也妻曰君非陸氏門生乎君當
文柄約其子不 南國村 韓平
原作 於吳山上 中有 韓曰
只欠雞鳴犬 廷鴛鴦甘作村莊
犬雞一日 活套 老人名 鄭
謝 置驛請客 水山失勢湯燭
鑊煮刀卦 姓氏 天水徵音楚
王之後以 辛 古美人莊無
失其美 蜀後主宮女 酬則同
靚妝 嚴服 王 說文飾也
從 醉妝 蜀後主宮女 酬則同
靚妝 嚴服 王 墨妝 周禁
天下婦人皆不得 帝妝 孫壽
美而善為疾態 折腰步齟齬
齒 淚妝 妃嬪施粉於兩頰
號 一 梅花妝 宋壽 笑 梁
巽傳 淚妝 識者以為不祥
天寶遺事 梅花妝 陽公 主
梅花落額上自 梨花妝 洛陽
人梨花開時多攜酒其 半 後
有 梁元帝徐妃無容質以帝
眇一目知帝 慵來妝 飛燕
合德施小朱 時世妝 白樂天
帝見則大怒而出 南史 慵來
妝 飛燕 皆不許 不施妝
魏國夫人美質 照紅妝 只恐
夜深花 一 因話錄 不施妝
魏國夫人美質 照紅妝 只恐
夜深花

到百事廢坡詩 每 三十美莊
予有美莊 榜放三十人

是也妻曰君非陸氏門生乎君當
文柄約其子不 南國村 韓平
原作 於吳山上 中有 韓曰
只欠雞鳴犬 廷鴛鴦甘作村莊
犬雞一日 活套 老人名 鄭
謝 置驛請客 水山失勢湯燭
鑊煮刀卦 姓氏 天水徵音楚
王之後以 辛 古美人莊無
失其美 蜀後主宮女 酬則同
靚妝 嚴服 王 說文飾也
從 醉妝 蜀後主宮女 酬則同
靚妝 嚴服 王 墨妝 周禁
天下婦人皆不得 帝妝 孫壽
美而善為疾態 折腰步齟齬
齒 淚妝 妃嬪施粉於兩頰
號 一 梅花妝 宋壽 笑 梁
巽傳 淚妝 識者以為不祥
天寶遺事 梅花妝 陽公 主
梅花落額上自 梨花妝 洛陽
人梨花開時多攜酒其 半 後
有 梁元帝徐妃無容質以帝
眇一目知帝 慵來妝 飛燕
合德施小朱 時世妝 白樂天
帝見則大怒而出 南史 慵來
妝 飛燕 皆不許 不施妝
魏國夫人美質 照紅妝 只恐
夜深花 一 因話錄 不施妝
魏國夫人美質 照紅妝 只恐
夜深花

到百事廢坡詩 每 三十美莊
予有美莊 榜放三十人

是也妻曰君非陸氏門生乎君當
文柄約其子不 南國村 韓平
原作 於吳山上 中有 韓曰
只欠雞鳴犬 廷鴛鴦甘作村莊
犬雞一日 活套 老人名 鄭
謝 置驛請客 水山失勢湯燭
鑊煮刀卦 姓氏 天水徵音楚
王之後以 辛 古美人莊無
失其美 蜀後主宮女 酬則同
靚妝 嚴服 王 說文飾也
從 醉妝 蜀後主宮女 酬則同
靚妝 嚴服 王 墨妝 周禁
天下婦人皆不得 帝妝 孫壽
美而善為疾態 折腰步齟齬
齒 淚妝 妃嬪施粉於兩頰
號 一 梅花妝 宋壽 笑 梁
巽傳 淚妝 識者以為不祥
天寶遺事 梅花妝 陽公 主
梅花落額上自 梨花妝 洛陽
人梨花開時多攜酒其 半 後
有 梁元帝徐妃無容質以帝
眇一目知帝 慵來妝 飛燕
合德施小朱 時世妝 白樂天
帝見則大怒而出 南史 慵來
妝 飛燕 皆不許 不施妝
魏國夫人美質 照紅妝 只恐
夜深花 一 因話錄 不施妝
魏國夫人美質 照紅妝 只恐
夜深花

到百事廢坡詩 每 三十美莊
予有美莊 榜放三十人

是也妻曰君非陸氏門生乎君當
文柄約其子不 南國村 韓平
原作 於吳山上 中有 韓曰
只欠雞鳴犬 廷鴛鴦甘作村莊
犬雞一日 活套 老人名 鄭
謝 置驛請客 水山失勢湯燭
鑊煮刀卦 姓氏 天水徵音楚
王之後以 辛 古美人莊無
失其美 蜀後主宮女 酬則同
靚妝 嚴服 王 說文飾也
從 醉妝 蜀後主宮女 酬則同
靚妝 嚴服 王 墨妝 周禁
天下婦人皆不得 帝妝 孫壽
美而善為疾態 折腰步齟齬
齒 淚妝 妃嬪施粉於兩頰
號 一 梅花妝 宋壽 笑 梁
巽傳 淚妝 識者以為不祥
天寶遺事 梅花妝 陽公 主
梅花落額上自 梨花妝 洛陽
人梨花開時多攜酒其 半 後
有 梁元帝徐妃無容質以帝
眇一目知帝 慵來妝 飛燕
合德施小朱 時世妝 白樂天
帝見則大怒而出 南史 慵來
妝 飛燕 皆不許 不施妝
魏國夫人美質 照紅妝 只恐
夜深花 一 因話錄 不施妝
魏國夫人美質 照紅妝 只恐
夜深花

到百事廢坡詩 每 三十美莊
予有美莊 榜放三十人

是也妻曰君非陸氏門生乎君當
文柄約其子不 南國村 韓平
原作 於吳山上 中有 韓曰
只欠雞鳴犬 廷鴛鴦甘作村莊
犬雞一日 活套 老人名 鄭
謝 置驛請客 水山失勢湯燭
鑊煮刀卦 姓氏 天水徵音楚
王之後以 辛 古美人莊無
失其美 蜀後主宮女 酬則同
靚妝 嚴服 王 說文飾也
從 醉妝 蜀後主宮女 酬則同
靚妝 嚴服 王 墨妝 周禁
天下婦人皆不得 帝妝 孫壽
美而善為疾態 折腰步齟齬
齒 淚妝 妃嬪施粉於兩頰
號 一 梅花妝 宋壽 笑 梁
巽傳 淚妝 識者以為不祥
天寶遺事 梅花妝 陽公 主
梅花落額上自 梨花妝 洛陽
人梨花開時多攜酒其 半 後
有 梁元帝徐妃無容質以帝
眇一目知帝 慵來妝 飛燕
合德施小朱 時世妝 白樂天
帝見則大怒而出 南史 慵來
妝 飛燕 皆不許 不施妝
魏國夫人美質 照紅妝 只恐
夜深花 一 因話錄 不施妝
魏國夫人美質 照紅妝 只恐
夜深花

燭一活套晨一淡一殘裝說文裏也杜越裝梁王僧

海太守曰昔人為蜀郡長史終身無蜀物促裝蕭何薨曹

者果召參曹參傳傲裝簡元辰而一更一張衡辦裝特賜

歸幽裝見之行謂潛有去志橐中裝陸賈一其子活套

常秦官掌宗廟禮太常王德裕傳勝負兵家之命秦

齊禁司常物名禮春官官常四曰太宰尋常入尺為

為一國語司空見家常好做一正云常調官安常儒也

行記儒反常權者一者維常有聖帝代立則其木生皮可

遺使入貢晉東夷傳求為太常北齊李元中以太常多美

馬氏五常馬良字季常兄弟五人諺徐公有常世人無常

也活套經一人名陳履一後山陳姓氏平原商音衛康叔

一云黃帝臣一先後一畏妻事伯槐帶經耕鋤梁習薦為

南和宰魏志下爽字仕明聰敏嚴正教授門徒七百餘人

號儒林先生高允曰文翁柔勝先生剛克成人一也下衣

唐京兆人為福建觀察使始聞未知學空談鄉校親加講

導由是俗一變歲貢士衣率閩人配享干學下達裳說文

陝州人從高祖征伐帝曰君忠節正可求之古人裳說文

帶也从巾尚聲詩乃生女子載衣之

倒衣一齊風為公子一七月易垂衣一後戴良五女家貧求

衣詩襲裳裳錦一繡裳黻衣一練裳昏輒予一布被竹

笥木履玄裳壁賦鶴也赤紅裳崔元徽採藥夜回風月佳

遺之氏陶氏色皆姝麗芳菊裳黃鵠飛方下建章風裳水佩

員子書卷三

卷之六

四

以自掩乎命 血染甲裳 後周耿豪本名令貴沙苑之戰

之聞者震悚 嘆之詩篇 童恣行思大國正之忽拊人名 嘗 旨否天

史至險阻備 未 僖光入 御史 佐養得 越王 膽 帝嘗 之義

枝庸春 烝嘗 嘗秋祭名 不知姓字 龐豪甚指 喚客嘗 吳姬壓

民愛之故云 索酒嘗 點銀瓶 子孫 邑傳 邑曾為桐鄉吏其

李要更嘗 民事 破 合得嘗 麓官 乞與真拋却賴有詩人

世味自許詩情 裴乃不管 周捨與裴子野語及嗜好子

日孔稱不徹 南史 裴乃 野云從來未嘗食薑捨應聲

失春償 直把 無意償 相如 趙城 鑑 買金償 直不疑 市袴

百金償 蘇秦之燕貸百金為資 緼袍償 孫濟欲貫 市袴

償 陳重同舍郎疑重狂 活套 一飽 酒債 嘗 鯁 鯁 鯁

色莊切說文喪也成物者必雨相聲淮南青腰玉女同降

雪春秋王者征伐不行則不殺草山海經豐山九鍾

如仕丹芍藥海棠萱草枝葉皆具紙塌之無異石刻筆談

御史三霜 十暑岷山葛 楚戶 飽霜 兔毫 谷 硯 詩拒霜

木芙蓉 履霜 尹吉甫聽後妻言逐伯奇伯奇 傷 玄霜

搗盡見雲 糖霜 蔗 鉛霜 梢相 觸 周詞 劍霜 豈 假 李 鬢霜

英謂仲藥 霜 蔗 鉛霜 梢相 觸 周詞 劍霜 豈 假 李 鬢霜

麻姑垂雨 一 正月霜 詩 繫 六月霜 匹夫結憤 一 季 鬢霜

事燕惠王盡忠王信 譜 棄 衍 三千霜 陛 下 之 壽 瓦 溝 霜 貴

行仰天而哭 紫瓊霜 李 白 游 慈 恩 寺 僧 捧 板 橋 霜 人 跡 溫

庭志凜秋霜 元 德 秀 其 爭 嚴 卓 行 傳 凜 若 宇 挾 風 霜 鴻 烈 傳 西

京雜 客舍十霜 并 州 已 驢 晉 郭 璞 傳 昆 吾 挺 鋒 驢 西

有兩肅 鷄 如 初 貧 以 鷄 一 方 神 鳥 也 西 京 雜 記 牆 在 良

文牆垣蔽也從齊斗省聲。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

夫于之賜之。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

城上小墻亦名睥睨言堵墻集賢學士至此肅敬。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

連墻列于與南郭子。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

却就後席循墻。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

致疎敬也循墻。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

固傳閱牆。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

突兀當廳坐幾許遮賢路。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

博亦乃着肚杜如晦時亦在坐也。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

矣曹劉墻。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

山低。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

問其墻低。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

妓荆公往追之乃使妓踰垣去。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

來又忙暫偷閑臥老僧房驚回。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

短談叢。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

賜女綉被墻。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

雞絹素敗墻。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

命筆景皆天就。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

風檣賀。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

留人在。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

八名主。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

詩韓奕鏘鏘。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

甲長槍安。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

軍破此君軒。○語蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

蕭牆門屏也。蕭也大女

槍 苦卧 一段槍 吐蕃寇邊哥舒翰持 元宗實錄 王鐵槍 章驍

勇持一 馳突奮疾 鳴刀槍 鐵騎突出 樂天 水沒槍 晉王

如飛號 自泛舟測河 活套 唇槍 集也 又飛掠 踰 動也 濟濟

其深 趨蹌 巧詩 踉蹌 限 上音郎 踰門 踰 貌 折 又方 釜斧 詩 人名

舜臣 將 嚴正也 詩 應門 請也 鶴 鳥名 筐 去羊切 詩 維

負日 筮實幣帛 一筐 將 懿 筐 七月 深 筐 也 詩 頃 筐 不盈 耳 籟

其厚意 鹿鳴 承 虛 則 績 而 有 一 背 匡 語 一 子 畏 於 天

筐 吳曲 植 蟹 匡 殼 似 一 記 詳 續 字 異 義 同 匡 語 一 子 畏 於 天

見 荀 卿 詩 比 干 姓氏 陽 商 音 魯 一 邑 宰 一 句 須 之 後 廬

東海 人 九 射 策 乃 中 內 九 賦 詩 解 順 裕 先 生 下 衡 字 雅 圭

讀 書 橫 王 莫 敢 不 來 說 文 王 天 武 易 利 用 賓 子 漢 王 假 王 上 素 王 周

之 花 王 錢 思 公 曰 人 謂 壯 丹 一 今 姚 黃 姚 王 上 見 木 王

祥 為 一 莫 良 二 王 張 融 云 不 恨 臣 無 一 法 恨 大 王 小

於 梓 舌 今 註 二 王 臣 法 言 義 之 獻 之 工 書 稱 大 王 小

王 山 王 未 可 棄 賢 一 后 山 晉 戎 蜂 王 造 一 臺 所 處 蟻 王 夢 槐 安

國 王 曰 南 柯 郡 屈 卿 為 守 寤 尋 槐 穴 有 二 八 王 甚 盛 人 以

大 裴 方 乃 槐 安 也 傳 一 穴 或 夢 封 侯 一 谷 八 王 甚 盛 人 以

八 裴 方 乃 槐 安 也 傳 一 穴 或 夢 封 侯 一 谷 八 王 甚 盛 人 以

祥 及 衍 綏 澄 敦 導 戎 玄 也 王 江 都 王 神 妙 獨 數 一 水 僊 王

錢 塘 有 綏 澄 敦 導 戎 玄 也 王 江 都 王 神 妙 獨 數 一 水 僊 王

以 和 靖 配 食 廟 東 坡 異 姓 王 功 業 汾 陽 當 黥 而 王 事 布

滕 閣 三 王 愈 聞 韓 文 王 勃 作 序 王 緒 作 賦 王 中 丞 作 記 不

言 葛 王 諸 葛 恢 與 王 導 戲 爭 族 姓 導 曰 人 言 王 葛 耶 丞

空 王 貴 有 一 謂 佛 章 謂 傳 佛 心 印 象 王 花 紅 華 嚴 偈 活 套

法 詩 篇 文 謂 佛 章 謂 傳 佛 心 印 象 王 花 紅 華 嚴 偈 活 套

龍 野 詩 篇 文 謂 佛 章 謂 傳 佛 心 印 象 王 花 紅 華 嚴 偈 活 套

年 義 笛 姓 氏 海 東 海 高 平 天 水 諸 郡 王 氏 各 有 派 系 詳 備

要丁褒字子淵蜀人為聖主得賢臣頌擢諫大夫前本丁
 商字子威涿郡人為丞相有威重單于來朝大畏之帝曰
 此真漢相矣前丁尊字子贛涿郡人為益州刺史叱其御
 驅過九折阪前丁成字子濤沱水合拜偏將軍賜爵關內侯丁霸
 子元伯穎川人言濤沱水合拜偏將軍賜爵關內侯丁霸
 規從履迎符語曰徒見二千石不如一縫掖符將軍皇甫
 幾世丁榮字仲宣蔡邕倒屣以義行稱鄉里盜牛遺布事
 下喬雙鳥事丁烈字彦方以義行稱鄉里盜牛遺布事
 仲佩如巖下電丁祥字休徵仕晉事繼母至孝剖冰躍鯉
 字夷甫揮塵清談如瓊林瑤樹風塵表物遊竹林丁雪夜
 訪戴逵拄頰看山丁恭字孝伯姿儀如春月柳下坦之
 字文度有重名語曰江東獨步王文度丁羲之字逸少東
 牀坦腹丁獻之字子敬風流冠一時黑頭公窺豹時見
 一瑛下濬字士治夢三刀遷益州刺史丁肅字子雍大筆
 如祿下濬字士治夢三刀遷益州刺史丁肅字子雍大筆
 秘書監丁二反事
 武帝曰將門有將丁玄謨字彥德仕宋
 武首其後僧綽僧虔等爵位丁瞻字叔朗仕齊為并
 州長史不以世務為累號方外司馬魚鳥留連

龍門人教授河汾讀書談道謚文中子
 唐標鑿人物謂之確論丁忠嗣華州人為河西隴右節
 度使佩四將印號為名將丁志愷為左臺侍御史剛鷲呼
 皂鵬御史下勃字子安絳州人序滕王閣腹藁賦詩為
 字摩詰畫思入神別墅在輞州與裴迪遊其中賦詩為
 無功絳州人作醉鄉記授秘書正字自號東臯子待詔
 門下省官給酒一斗稱斗酒學士丁微字昭文前代至
 鳳閣舍人者三人號鳳閣王氏下建與韓愈同時以宮詞
 名家凡百有四篇下全武太原人仕趙宋率禁兵伐蜀太
 祖解裘帽賜之文章獨步下旦字子明三槐堂不在温飽
 人太宗稱文章獨步下旦字子明三槐堂不在温飽
 真宰相器下曾字孝先益都人有將相器許赴殿央
 奇字漢謀章聖見鳳聲不刺臺上詩特許赴殿央
 親逢天子作門生下氏韋固娶刺史王泰女央
 赤繩繫足事王敬弘女適孔淳之之子願作夜未央
 中也从大在日之內詩未央漢宮各願作夜未央
 旂旒出車鮮明貌未央元龜獻
 旦也半也箋未渠央見來無央蜂蝶
 云未渠央也未渠央見來無央
 辭在二人之間決美哉手
 員符

尤異者養雞於土窟能使狐衛其子孔帖大夫韓朋一作
 憑妻美康王奪之朋自後妻亦自後遺書曰願以屍還韓
 氏合葬王怒令兩家相望經宿有梓木生二冢上根交於
 下枝連於上有鳥如金殿鎖一棗打鴨驚一詩篇
 朋夫婦精魂搜神記金殿鎖一棗打鴨驚一詩篇
 刺幽王也思古明王人名梁禽獸列子馬正梁鴛能別
 交於萬物有道下推人名養禽獸列子馬正梁鴛能別
 逐燕太守遣使秧一說文禾若穰也分秧谷雨初待公秧
 來降晉穆帝紀秧一說文禾若穰也分秧谷雨初待公秧
 士女如稻苗活套針一殃百一易必有餘一富殃謂之
 囊光池魚殃殃及○彊易自一不息記雖柔必一○董宣
 項宋筠為北強強與路問強子曰南與中庸之堅強天下柔弱
 文能用一韻北強強與路問強子曰南與中庸之堅強天下柔弱
 而收一者莫牢強危脆無一木強則折強則減
 知能勝老子者莫牢強危脆無一木強則折強則減
 強聊借舊史禹強極北得之立乎大伯強天問大庸鬼也
 挽強一引須差強吳公一筋骨強騰踔一韃一丈強失勢一

一秋強一病一人名張辟一張良之子說陳平誅諸
 問寫姓氏天水商音丹陽有強氏將石趙常山太守一將
 強華原無泉人畜多涓死循教人渠水浸田一方利之號
 強公渠下獻明字可貴以文學顯熙寧間兄弟五人浚明
 學士承旨浚明自尚書郎奉使吳中獻明戶部架閣林
 芳也少艸方聲眾芳衰穢羅騷之孤芳物理難寄林韓紅
 芳一歲稔芳一瓊芳皮日休紀祀篇流芳國王以子一安
 妻危芳一在聖芳物忌一祭屈原流芳能一溫日百世亦
 當遺臭瀨芳潤陸士衡文賦一草不芳百一之先鳴使
 萬年靈瀨芳潤陸士衡文賦一草不芳百一之先鳴使
 活套庭吐曲名妨泥濕不一覺身妨嗚曰我大必也一
 活套庭吐曲名妨泥濕不一覺身妨嗚曰我大必也一
 聖狂一惟賢路一固念作清狂言一不慧武五子傳不狂似狂故
 員符書五

借狂常雨若洪 瘦狂沈昭畧 酒狂蓋饒寬 回狂曹操 悔狂仍作

相魏侯笑曰次公醒山狂相吐吞 知章狂賀白 不容狂狂夫 喜欲

而狂何必酒也漢 狂欲肥而 狂無多酌我 狂我則 狂入第

齒謝奕狂桓温走入南康 狂避之 狂衡狂 狂衡狂 狂衡狂

杖捶地大罵吏曰送與劉表 狂大夫帝曰 狂樂乎世 狂長曰 狂臣私計

語悖逆操遂怒之與劉表 狂大夫帝曰 狂樂乎世 狂長曰 狂臣私計

則長狂高祖拜蘇 狂未為大 狂樂帝曰 狂態復發 狂耶曰 狂臣私計

計則忠唐調僂狂 狂爾昔年有 狂客號 老更狂白笑 狂狂夫 喜欲

狂漫卷詩書 柳絮狂不逐東風 狂上下 狂不容 狂狂人 喜欲

谷食其非狂狂生自謂我 狂皆謂為 誰得卿狂宋顏延之 狂能

何尚之曰不可及 飲泉即狂袁粲曰 狂若穿井而飲 獨得無恙國人反謂國君為 狂火艾針藥 活套輕 楚

唐楚襄王夢 中唐廟 歌唐季札聘魯 采唐采唐 高

愛桑中矣 荒唐廣無 說厚雨 天下言 旁唐玉 絕紀唐郭

上林兩唐何武為楚內 史厚雨 魏誇厚 絕紀唐郭

賦謝好遁不謂林尊也 矣奄有漢 魏誇厚 絕紀唐郭

蔣紀遠唐尊皆仕 王莽世 莫逢唐後周唐 永剛直語 曰

套陶 黃名 晉平公 臣馮 漢文 時人 賀姓 氏

晉國徵音陶唐氏後裔 封唐侯以國為姓 叔唐叔得承

大晉其庸可翼乎 吾聞唐叔之 封也箕子曰 其後必

嘗至并州城或曰此金城湯池 帝和仕齊除中書舍人 文宣

史臨字本德 京北人累遷大理 卿斷囚不寬 高宗曰為

人固當如是下 瓊字休璟練知邊事 以儒者號知兵 武后

使劫宰相文彦博專政乞罷相 仁宗怒甚介曰 臣忠義憤

為文精密通於世務下仲友台州人 中博學宏詞與朱文

公議論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

云不復取土皆棄瞿塘蜀江一斛與錢一斗來者如雲繆

而返塘成因名翟塘漢馮會稽守於鑑湖謝靈運夢池橫

塘溉田數胡公塘趙宋胡宿知湖州築石塘淮南既田九

一鏡開脂粉塘西施浴處因名活套柳一室說文殿也玉

堂中書省也任注詔者有直廬在殿側故曰署翰林學士

元豐中乞擢去下二字擄院門是以殿各院不避甚金

矣元城語錄歷金門上書云解嘲白升子公堂躋彼詩

堂玉山陰南至臨安多有解嘲白升子公堂躋彼詩

黃堂吳郡太守堂因數火塗鱣堂楊震客居於堂有鶴雀

都講曰先生黃故各吳郡國志鱣堂楊震客居於堂有鶴雀

自此升矣雪堂坡到黃州築室考堂唐戶部有處唐書

琴堂事子賤草堂前切堂上則芥為之舟之西堂謝靈運

東堂劉毅往不能以此堂見讓悅不答北堂馬得萱草萱

之背誦注背也堂房半以比為一房半以槐堂晉王

南為南堂○主婦治院殿院察院一人知雜事曰雜端公

公祐哄堂御史有臺院殿院察院一人知雜事曰雜端公

皆笑曰去聲因紀堂終南何有有山寬平處綠野堂裴

話錄哄去聲因紀堂終南何有有山寬平處綠野堂裴

耆英堂詳聚星堂坡翁與客會飲體詩審雨堂見入蟻穴

偃月堂此思中傷之若喜而欲排斥大臣居晝錦堂韓魏

歐公有美堂杭州歐王謝堂燕舊時禹錫詩前芸暉堂元載

記公有美堂杭州歐王謝堂燕舊時禹錫詩前芸暉堂元載

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

善相論不合下舉塘錢塘始議曹華信立防海塘募致土

知各自得也本四畏堂畏妻佛堂古靈為師直浴於師背無佛

鴈堂毗舍離為佛作堂活套升陣語肯畫秋螳本如蝟

如事餠俗作糖烏膩猊糖以糖作後貌形號

沙糖也棠說文况其子乎襄十四日杜左愛其海棠色有

有香惟蜀昌州種為然備要明皇沉香亭召妃子時卯酒

未醒鬢亂釵橫上曰真彭淵材三恨時魚多骨金橘太酸

無詩母名賈耽著花譜云花中神仙花木綠曾端伯十

友無香賈耽著花譜云花中神仙花木綠曾端伯十

記徐侗結巢於上巢飲其間吟詠艷麗最宜新著兩

妖嬈全在欲開時鄭谷朱唇得酒暈生臉翠袖卷紗紅映

肉林深霧暗曉光遲日暖風輕春睡足坡風攪玉皇紅世

醉日烘青帝紫衣裳懶無氣力仍春野棠依倚春風笑青

棠謂古今注合歡也如棠矢魚干棠同上發棠將復為

謂之倉詩篇召伯也人名評上唐詩人發棠將復為

亭也从邑良聲三郎秦置郎中令其屬官有署一註中二郎王

公祐使魏太祖曰使還與卿王溥官職謂作相使還帝怒

安置華州親朋送之曰意公作王溥官職謂作相使還帝怒

做兒子旦邵氏錄兩郎二老白接籬一鳥角巾坡徐

文正公旦邵氏錄兩郎二老白接籬一鳥角巾坡徐

也六郎宗張易之兄弟內寵朝廷不名其官呼易之五郎昌

蓮花似爾十郎甫為謂李林省郎兄才汚清郎表聿修為尚

望郎東川得漫郎元結稱浪士及有官人以為劉郎前

又來今郭郎鮑老當筵笑琅璫蕭郎頓後有詩云侯門一

入深如海從此以妾還之何郎試湯餅谷潛郎問一

精糴郎王荆公生糴緇郎崔慎由鎮西川異人曰君四

絕粒五十年君遺以服玩受之則其嗣也終南翠微寺僧

受之僧尋卒生子字十郎崔徵南部新書小郎別來不

員寸草臣卷之六

短試比長張表漁郎遠近桃源行女郎秋千柱牧山郎

出錢布財用乃得互郎事識為牙貢父詩話巖郎

出日宿殿陛巖下室夕郎漢儀日暮則兩郎夜郎

中號京人呼桑落酒為反語爾古今續注索郎見尚書郎

詳雜舌紫微郎紫微花對探花郎進士杏園初會日使

香遊各園若它人先水曹郎詩人例作校書郎

折得名花則被罰始皇置酒而天雨者苦寒優

楯郎優旃秦倡侏儒也始皇置酒而天雨者苦寒優

雖短幸休居於是始皇白鳩郎徐憲居喪至哀白鳩巢戶

使一者得半相代白鳩郎徐憲居喪至哀白鳩巢戶

玉節郎洗眼忽驚笑見此同舍郎事金比官郎畢卓盜

下甕白面郎馬點銀瓶索酒嘗杜黃頭郎鄧通以濯船

土勝水故刺船郎着黃州濯權富郎得舉後黃琬盤琬遂

後幸傳濯遲教反與權同權富郎得舉後黃琬盤琬遂

為傳亦日勢家郎遊冶郎岸上誰家索酒郎但見

文郎地淵商為烏衣郎江左謂王謝子弟黑衣郎

下也到食荔枝綠衣郎紅裙爭看卿五郎鄭果日中丞

猿也坡食荔枝綠衣郎紅裙爭看卿五郎鄭果日中丞

自撞郎藥崧傳買德郎桓温弟喚江郎諸葛恢女嫁庾亮

性克強恢許江影昏乃誰女云宜徙家人皆去獨留女在

後不得出江暮來女哭罵彌日江暝而入宿對牀許麗女

乃呼婢之情誼遂篤世說皓髮為郎顏驕武帝過郎署見

躍來就之何其老也曰臣文帝時臣已老是以三世不好

武景帝好美而臣貌醜陛下好少而臣已老是以三世不好

不許為郎館陶公主為子求郎楊雄解嘲官不過侍郎

房玄齡曰僕閱人多矣未有如此郎者戲呼王郎王仙客

當為國器但恨不見其聳壑昂霄爾不樂王郎謝道韞初

婿振女曰無雙小仙客數歲皆幼穉不樂王郎謝道韞初

損符羣玉

適凝之一門叔父則有阿大中郎見伏獵侍郎事蕭吳縮葱侍郎籠
 答曰末天壤之間阿大中郎見伏獵侍郎事蕭吳縮葱侍郎籠
 乃有王郎更阿大中郎見伏獵侍郎事蕭吳縮葱侍郎籠
 餅八采盧郎采莫學二郎樂天謂其子龜兒也嫂怒小
 郎王衍妻郭貪鄙令婢擔糞行弟澄年十四諫之郭大怒
 將捷之澄嫂護小郎王凝之妻謝道韞遣婢白獻之與客談論辭
 力解圍施青步帳自蔽小姑彭郎前年嫁彭郎云彭郎俗之繆哉
 申前議客不能屈晉書小姑彭郎前年嫁彭郎云彭郎俗之繆哉
 山俗轉為姑江側彭浪機轉為彭郎前年嫁彭郎云彭郎俗之繆哉
 孤山廟像乃一婦人救額為聖母廟豈止俚俗之繆哉
 繆丞為郎曰吾用為秘書丞王按主者罪為丞何但
 郎山濤謂嵇紹賢於卻缺請為秘書丞王按主者罪為丞何但
 中果之邑更姓氏中山商音魯懿公孫費伯城郎居之因氏
 須作惟頗令人痛書丁顯字雅光父宗學京氏易望氣
 占候吉凶顯傳父業兼明經典餘念仕唐授霍王府參

軍從父知年亦為王友元能詩人丁穎郎穎即蔚之每議論
 人不能踰號廊巖廊高屋也舜恭巳宮廊過紫宸辭罷象廊
 蜀有二郎廊飛蚊遶響屨廊吳王宮中有西子行有聲
 榮作璇室回廊萬里歸來空泣血七年供奉下活套
 因名蘇駁西廊坡南海還通英閣在延和滄浪東為禹貢
 長月修舜浪之水山雨夜沾襟滄浪之水禹貢
 清芳楚辭蒼浪鬢髮牙齒踈樂天淋浪淋瀝也○紛
 稽叔夜琴賦尚能泮浪髮髮古巧切蓼音老音牢謂遍
 村醉舞一坡泮浪髮髮古巧切蓼音老音牢謂遍
 也索聊浪平宇宙揚雄賦游放貌汪浪慎載柳以樂
 浪漢武置一郡○活套釣滄浪者俗曰宿田翁不成不
 琅莠詩不苞琅浸彼琅琅美說文谷鐘魚曉琳琅厥貢
 狂注有人請王太尉遇王安豐大將軍丞相皆在坐別屋

見季胤平子語人曰今日青琅苦誓指黃壤要言刻倉琅

之門銅根趙后八琅董雙成吹雲和之曲漢武內傳

箕後○胡左楚子良生子越椒豺之聲○天狼舉長矢兮

寧成其治如使羊醅吏突厥種自牝宋王懿宗兵窘迫而

歌妖白狼迷津梁有羊也前街王衣因隨得齊百帖

兩狼並驅從秦狼周也羊也楊淵騫羊貪狼狼性貪○

哥餓狼唐馬燧計李靈耀也楊淵騫羊女配狼甚美置高

臺上有老狼守臺遂為狼妻當道狼豺狼羊將狼今使太

無異後遂為高車國北史凍水石中立與同列觀御園同列

漢祖紀四皓言也園外狼日吾儕反不如此獅子中立日吾

園內獅子平公大笑馬敢望榔鳴榔谷船板也草木檳榔柯

實生其端作房一房數百實味苦澀得扶留藤與鹿屋子

灰嚼之則甘滑向陽者曰食多見屠江氏慶會囑勿來穆

之猶往食畢求江氏乞食多見屠江氏慶會囑勿來穆

尹丹陽令以金盤貯江日一斛進之丞吟詠風歌紫鳳卯

兩暗蒼龍乳坡紅潮登頰醉解之坡鶴林云嘗以食之醺

赤類枕榔寄張文潛有詩○雪粉剖馬拒斧日蝶蛸母

榔紅昆蟲螳螂一名坵父又曰大馬拒斧日蝶蛸母

莊公獵舉足將搏其輪公曰此虺虺智在轉丸莊之

為勇士矣回車避之勇士歸馬淮南虺虺智在轉丸莊之

箭鏃禾草毛氏韻音良別出○當都郎切說文田相值也

梁惠上何可也孫丑漢祖紀不能百過當斬首捕虜

相不啻承當暗香疎影句杏與挑禁當數日夜水高二尺強

郎當明皇幸蜀問黃幡綽日車上鈴聲頗似人言語對

亦作馬當王勃舟次帆次日作滕王閣序山名武當

郡有山山有兩當鳳州地勢險隘相當故名劬禿當

巖澗三十六所披襟以當風賦雷霆獨當欲相裴延齡

僕谷捉為易上疏論之以草示登登日願活套勢莫力

補闕熊執易之不可也舊唐書活套勢莫力

相人名傷唐詩人平山當珠充耳銀當秦漢中常侍參用

貂明帝改金璫右金璫見明璫曹子建洛神賦無微情以

貂悉用閣人事類金璫見明璫曹子建洛神賦無微情以

珠鳴璫觸幾時環佩下璫玉佩鳴即當也詩緝云璧璫未央宮

也一日以璧飾瓦之當黃圖金琅璫風動也聲琅

璫更愛玉佩明月璫腰垂九井璫耳著一管去五六尺東

坡作洋川三十詠鐺銀一注若今禁繫人者船舩各福

爾一衣各又袴屬錦一負蛇齧襠蛇頭諸法和法弟戲截

何意殺因指示之弟子見披袴後當後魏于什門以謂

拜於羣衆中回身背跋乃得歸史也孟居者有積

以辱之拘留二十四年乃得歸史也孟居者有積

粟漢義倉長孫平奏令民間每秋家出粟麥一百以下貧

社倉稅二升唐大紀書倉曹積石為倉藏監倉公不知

廣傳孫根常平倉穀賤時增價而糴前食貨漢故倉為郎中蘇緯

帝至城西對周文大悅拜行臺左丞史封空倉為梁庾域

參軍魏人攻圍南鄭有空倉數十自守史題日腹中五倉色

此粟皆滿足支二年衆心以安遂堅守史題日腹中五倉色

有倉之術前郊祀志注身中五倉存則不飢活套困八人名

扁鵲與孟公也姓氏武陵商音與蒼姓通八凱蒼舒

請約有方遷敬煌太守抑挫權右撫邱孤嘉為魏代名宇

史下氏漢循吏里詔標門閭北滄寒也又滄浪水蒼說文草色也

帝書云大夫老蒼結交皆華髮滄浪也黃蒼梁張彪為陳兵

佩書云玉號屍側宛轉血中若有哀狀黃蒼若疑沉水得石

葬畢又俯伏家間叫號不肯離更頹蒼身長九尺

鵠蒼大名衙卯事摩青蒼萬峯相倚鬢眉蒼身長九尺

髮蒼已社各牽黃臂蒼李斯臨刑謂子曰吾欲與汝

左牽黃石人名張上秦柱下史身白如狐逐狡兔得平

擊蒼樂府名東平王上漢人為善最樂姓氏與舍鴉語

雙下下不孤州老秃前象其鳴聲相如賦姓同鴉語

切說文圖山脊也从山岡聲○詩鳳岡彼高少長意

火被高皇矣如陵天保○詩鳳岡彼高少長意

亂征武岡治干相書錦堂記淵岡行無為公裁插黃岡

竹竹樓記多青岡風聲鶴唳晉紀松岡萬為公裁插黃岡

岡一聲吹裂華子岡朝川白墅千仞岡萬里流左思詠史

替戾岡佛圖澄能聽鈴音言吉凶劉曜攻洛陽石勒將救

當捉也此羯語謂軍出捉得劉曜也晉本傳劬秃

志諸葛恪受刑三垂岡李克用破荊州還置酒五歲克用

此奇兒也後九年其代我戰此乎莊宗出兵至徒營高岡

唐裴行儉討突厥暮立營塹既周更命史活套崇剛

或作劉語焉得又柔勝一不好齒剛舌存乎曰存豈非以

其軟邪曰天下事盡矣談苑太剛則折漢書重剛而不

中百鍊剛何意繞指柔春秋剛王之性安肯處父剛晉陽

聘于衛甯羸曰以五太傅剛就史史望之也人各所月

云云其不沒乎文五太傅剛就史史望之也人各所月

桂綱說文維絃繩也从系岡聲○語鈞而不畫舉其宏

員寸意

員寸意

員寸意

天綱 昂畢為一秦綱 晉文逆秦夫人嬴氏秦伯送茶綱 建

貢一團一計一王即賜羣臣茶錄 玄綱 唐吳筠隱天台玄宗召

道者無如活套 顏三振人名 張上埋輪曹上善琵琶亢爾雅

老子更史活套 顏三振人名 張上埋輪曹上善琵琶亢爾雅

天壽星月念 八名 論語 見 肱 耳傳 絕亢而死通作吭 天吭

孰指海之窟 圓吭 引鳥亦自喜新聲變 鮑昭賦 黃 搯吭 其

活套 百鍊 弄吭 水宿 鴻儔 鶴侶 振鷺 鸚鵡 胡雲 飛 鋼 堅鐵 也 包拯 詩

樹一採一得 鏤羊 姑事 扶桑 碧海中樹長數千丈兩幹 曾

桑 謂早食淮南 是 公桑 古者天子諸侯必有 女桑 猗彼

條今水桑也 柔桑 爰求 條桑 七月 躬桑 后妃齊戒親東

禮親桑 皇后 力桑 秋胡子曰 苞桑 繫干 雉桑 魯

為中牟令 枯桑 皮膚劇 空桑 伊尹母居伊水上既孕夢神

其隣東走十里顧其邑盡為水身化為 夢桑 何祗 桑字四

北韻會 善木可為琴瑟結促成 注 夢桑 何祗 桑字四

地名出善木可為琴瑟結促成 注 夢桑 何祗 桑字四

此矣果然更 賢桑 趙宣子舍於 夢桑 何祗 桑字四

何故對曰 研桑 垠 心計於無 百桑 諸葛亮成都 十五

梁沈瑀為建德令 教民 羽葆桑 劉備舍東桑樹高五

乘此 陌上桑 邯鄲美女姓秦名羅敷為王仁妻採桑陌

歌以自明 惡姓桑 桑維翰舉進士主司 賦 齊壤宜

而今注 帶山海膏 千里 邊女爭桑 喧兩國楚邊邑長怒

而攻吳吳王怒而 德操採桑 元見之因與談世廢興如神

伐楚兩都國語 宿瘤採桑 女採桑如故王怪問曰受教父母採桑不

三國 宿瘤採桑 女採桑如故王怪問曰受教父母採桑不

志 宿瘤採桑 女採桑如故王怪問曰受教父母採桑不

員行 宿瘤採桑 女採桑如故王怪問曰受教父母採桑不

宿瘤採桑 女採桑如故王怪問曰受教父母採桑不

受教觀王王曰此拔茶植桑張詠賦日出扶桑桑維活套

奇女聘之列女傳詩篇在位君于在野變小雅人名

義重陶潛居處詩只疑田叟是庚桑得老姓氏黎陽商音秦大夫

維翰字國僑河南人身短面長待詔翰林屢言皆驗

同居閨草木佛上似未懂花莖葉如桑故名佛二月花喪

臨喪不哀也語姻喪有親之喪昭九三喪范堯夫見石曼卿

可弔喪荀文若之容斫脚露喪有遺書招人云板戶公堂

館也康詩迄可小民勞無已太一而色吉康惟民

齊歡康李蕙策凱康體淨心桃康丹田下神名顧建康

下飲醉酒號為建康令號神明且美五達康道秀才康柳

應舉多忌諱謂安樂為安康榜出不如一康北齊陳元康

崔二張會稽三康音孔瑜字敬康與同郡張偉康黔婁

謚康妻曰君欲用為國相而不為是有餘貴賜粟而不受

亦有餘富高士傳不年號漢宣地理郡名人名

病瘧者書其像厭之杜造酒姓氏京兆商音衛康叔支

有志氣仕齊為華山守推誠撫循領安陸守號為嚴整在

國家有不足懼者五有深可畏者六詔獎之丁延孝以百

五矢引身箬鎬相繼而墜人伏其妙糠說文穀之皮

不康糟糠貧者食帝問弘曰貴易交富易妻人情乎弘曰

貧賤之交不可忘事不謂矣不秣糠下與濁世食糠或謂

平何食而肥嫂嫉平不舐糠吳遣應高說廖西築糠新羅

親家產曰鬼執之使類說春糠隱隱豐鼓眯日糠播糠

版不成拔其鼻如象類說春糠聞隱隱豐鼓眯日糠播糠

則天地易位 拊實糠 所以韋為之 好學然糠 宋顧

矣 莊大運 獨 豆屑雜糠 隋開皇間關中大旱民食 歡家

世農大歡 獨 呼光切說文燕也禮十政十二畫色白禽 雁

盆底 荒 呼光切說文燕也禮十政十二畫色白禽 雁

荒 世揚子之八荒 杜八表也 四荒 登攀覽 大荒 翻然被髮

此意留 瑛 榛荒 舊學已 巨荒 名 龍荒 來庭 漢書 蒼

誠 蝦荒 吳俗有 倉荒 江東王謝諸族方感此 人晚渡

錢清 包荒 馮河泰封 用 鉏荒 四圍春草自 三徑荒 陶詞

田萊荒 多 破天荒 劉州學人多不成名號 天荒 陸

莊荒 崔羣妻曰君非陸氏門生乎 矣 活套 園 幽 盲 說

心上 膏膏 晉侯有疾 二豎曰居 之上 若我 向

下也 膏膏 晉侯有疾 二豎曰居 之上 若我 向

錢三千萬曰此而不痊則子之貧在 一 血 黃 胡光

矣 言怪錄 泉石 何休著左氏 騰踏 渠黃 次車之乘

文 土之色 夙 茨聲通 飛黃 去 韓愈 渠黃 右服 黃

男女始生為黃 四歲為小 飛黃 去 韓愈 渠黃 右服 黃

列 穆天 四黃 季黃 少黃 幼黃 並 以 魏李仲括孫四人 仲黃 玄

子 良馬 四黃 季黃 少黃 幼黃 並 以 魏李仲括孫四人 仲黃 玄

黃 我馬 一 注 馬病 乘黃 肉角 亦 詩 良馬 有 驪黃 有 詩 九

方 臯求馬 曰 北而 一 表 驚黃 鴨 綠 大 杓 瀉 小 舟 浮 雞黃 如

往 視之 則 壯而 一 表 驚黃 鴨 綠 大 杓 瀉 小 舟 浮 雞黃 如

雞 子地 如 一 中 一 表 驚黃 鴨 綠 大 杓 瀉 小 舟 浮 雞黃 如

裏 有水 晉 天文 志 一 表 驚黃 鴨 綠 大 杓 瀉 小 舟 浮 雞黃 如

了 周 詞 謂 一 表 驚黃 鴨 綠 大 杓 瀉 小 舟 浮 雞黃 如

宮 收也 一 表 驚黃 鴨 綠 大 杓 瀉 小 舟 浮 雞黃 如

以上 有 一 朱 衣 引 馬 帶 用 黃 金 而 無 魚 入 兩 府 則 朱 衣 雙

引 金 帶 懸 魚 謂 之 重 金 館 閣 望 為 學 士 詩 眼 前 何 日 赤 腰

下 幾 時 兩 黃 為 學 士 詩 云 眼 赤 錄 松 黃 服 之 輕 身 蕉 黃 荔 子

何 時 兩 黃 為 學 士 詩 云 眼 赤 錄 松 黃 服 之 輕 身 蕉 黃 荔 子

久 披 緗 帙 粗 定 官 黃 拂 殺 官 書 時 山 谷 在 史 局 硬 黃 閱 盡

久 披 緗 帙 粗 定 官 黃 拂 殺 官 書 時 山 谷 在 史 局 硬 黃 閱 盡

活套 珠 琥 皇 說文皇大也从自王自始也孟皇玉皇

繞之 君居於雲房常有紅雲 東皇 九歌有 太乙之九

皇 比德於 前郊祀 遂皇 謂也禮記注亦曰人始王天義

皇 淵明高臥北窓下 娥皇 舜二妃 英 堂皇 注屋無壁曰皇

漢胡 張皇 誥 幽 餘皇 楚敗吳師獲其乘舟 以歸昭

十七 本 活套 帝 聖 人名 秦 漢 塞 井 夷 竈 贊 公 李 德

裕 煌 說文 四壁 金 焜 又 燉 巍 郡 活套 熒 遑 說文 急也

賈 誼 躡 謙 遜 未 陶 詞 胡 為 無 平 耽 樂 怠 遑 詩 殷 武 迴

遑 歌 離 別 俱 今 以下 孟 舳 為 歇 左 傳 作 皇 活套 歸 楚 篁 各 竹

風 篁 謝 希 逸 賦 汶 篁 植 於 樂 毅 傳 注 竹 幽 篁 不 見 騷 山 鬼 篇

活套 修 隍 城 池 也 易 城 復 于 唐 史 增 陴 浚 活套 渠 城

鳳 鳳 事 並 見 鳳 池 星 鳳 鳳 景 鸞 鳳 鷹 擊 繆 孤 鳳 百 鳥 啞 啞

羣 忽 見 求 鳳 相 如 琴 心 云 鳳 凰 徃 蝗 說 文 蝻 也 食 苗 為

焚 字 魚 子 在 水 化 成 或 曰 蝦 化 王 况 為 陳 留 守 高 飛 去

捕 蝗 山 東 大 蝗 姚 崇 奏 乘 昇 炎 火 此 除 蝗 之 義 出 御 史 為

若 水 俱 得 使 倪 若 水 言 劉 聰 除 蝗 不 克 而 害 愈 甚 崇 請 之

萬 石 蝗 害 訖 息 唐 史 吞 蝗 母 害 百 姓 蝗 果 不 為 害 唐 官

蝗 由 吏 貪 殘 所 召 身 黑 頭 赤 者 曰 武 吏 蝗 人 沸 蠅 蝗

蠅 虎 一 名 胡 蝗 晉 青 冀 州 蠡 蝗 石 勒 又 競 鳥 食 蝗 梁 宗 室

秦 州 刺 史 遇 蝗 修 詣 田 禾 人 謂 之 食 蒸 蝗 唐 德 宗 時 關 中

責 忽 有 飛 千 羣 遂 盡 更 谷 食 蒸 蝗 饑 民 蒸 蝗 以 進

使 百 官 方 賀 而 蝗 若 入 地 蝗 遺 蝗 尺 坡 雪 詩 惶 也 光 古 黃

是 豈 不 為 天 下 笑 宋 容 必 照 詩 邦 家 之 磨 龍 光 為

天子 之 易 謙 尊 而 觀 國 之 壘 刮 垢 磨 龍 光 為

為一 蓼蕭龍亦寵光也。○寵光 昭子曰宴語之不景光 禪

祠夜若有 末光 依日月之 天光 秦字定者發乎自然

見發 夜光 又螢火名 晨光 恨微陶 步光 越奉吳仲尼

弟子 麥光 竹紙之類成都以麻屑為之 銀光 齊高帝造

陽記 研光 帽簪花 葆光 注焉而此之謂焉而不竭而不知

明故光不和光 塵老 同重光 書顧命 明光 漢武作 起草

弊莊齊物 和光 塵老 殿昂帝了恭王餘所立漢中微

人所羨 靈光 未央建章昔見陳豨而 歸然獨存

賦入 延壽父逸欲作此賦命支考往圖其狀因韻之父曰

吾無以加也 蔡邕此作十年不成見此賦遂隱而不出

額光 郭汾陽每遷面長三寸 頂光 劉無名常食雄黃後

符來 攝君見君 上黃 數尺不 掌光 佛圖澄取麻油合

可近得非雄黃之功乎 原化記 幽光 發潛德之 紫光 後魏廣

有 童子見甲馬甚眾 幽光 發潛德之 崔立之 紫光 陽王湛

劉曜被縛晉藝術傳 幽光 發潛德之 崔立之 紫光 陽王湛

以婢 遺宋游道後 埋光 無寶 二尺光 便且 韓

復私通既而携去 東壁餘光 徐吾謂鄰女李吾 腹孔出光 佛圖澄

壁有光 讀書 與螢爭光 何事 秋 活套 三 花光 衡州花光

照一室 東壁餘光 徐吾謂鄰女李吾 腹孔出光 佛圖澄

畫墨梅山谷 呼之 百寶光 世尊從肉髻中 活套 三 花光 衡州花光

就以 射粉 歲名 重 人名 霍 嚴 孔 孟 梁鴻妻 司 沈水

光也 詩有 有 橫 同 橫 武 湯 水 郎 切 說文 熱 桃湯 元日服

○武夫 歲 蘭湯 沐 芳華 楚 辭 長湯 鄭 嶠 津 暢 門 詩 注 除 供 奉 兩

時記 蘭湯 沐 芳華 楚 辭 長湯 鄭 嶠 津 暢 門 詩 注 除 供 奉 兩

泉池上 與妃子 施 釵 鏤 小舟 以 戲 探湯 見 不善 如 金湯 五

武 蓮花湯 華 清 宮 有 戲 探湯 見 不善 如 金湯 五

遺使遺劉裕 益 智 粽 黃昏湯 獨行方云 肺 癰 石 山 韋 宙

遺使遺劉裕 益 智 粽 黃昏湯 獨行方云 肺 癰 石 山 韋 宙

遺使遺劉裕 益 智 粽 黃昏湯 獨行方云 肺 癰 石 山 韋 宙

遺使遺劉裕 益 智 粽 黃昏湯 獨行方云 肺 癰 石 山 韋 宙

謂合蟹眼湯茶三沸湯同上第二湯銀瓶瀉湯竹墟湯以張將軍之

火初紅灌雪湯人之棄惡如湯之小家語以張將軍之

謝超宗就瑩父懋求書屬瑩求小吏沸如湯李義府賣

如湯僧家謂酒人名張上使外國威震百蠻姓

唐般若湯為人名陳沙門惠休善屬文後還

甲天下鎧鍾鼓聲詩汪填坡左殺雍糾尸諸周氏之

姓氏宋經興狀元汪藻字彥章汪氏春秋時童子躄

以功顯魯孔子躄之譜系不傳五季有自歎之黃墩徙

源者汪毅字次元生章紹興為中書舍人翰林學士詔

令比陸宣公年益高廷大一足暴廷歲早穆公曰吾欲

文益奇詩益工行廷跛曲也暴廷而奚若檀弓焚

庭大旱公欲行胡郎切詩鴈行兄弟之齒鷺記兩

進平立鷺行造跡搗行肅肅詩鳥剛行弩力事

現丞韓鷺行鷺行之毛有行列也

周行示我鹿鳴寘我朝行始獲升顏行逆執事之

行在前行嚴決行回首亂行曲梁左襄三太行山禹貢

小人智慮險平地生見女行成忽弟子行三千杜井

字行誠齋觀稼詩十二行鍾乳三千兩金一札十行光武

賜遠國者皆都整並下五行漢應奉讀書記事幾行趙

杜鎬真宗得古器異書必詢之能究紅粉兩行兩行

本未且記其事在其書幾紙幾行紅粉兩行道若塗若川

活套班人名良也航韻會作航通作車杭道若塗若川

舍晝夜梯航棧山航海踰沙軼幕野航扶衰士乘航乘

揚修身梯航之貢選一云梯山野航扶衰士乘航

揚寡見浮航蔡謨每事過防時人云蔡公餘杭錢塘有

杭州前生我濟樓航浩浩之海萬里航脫身

朱雀航齊王融自恃人地望為內輔行至人駒史齊劉俊

名蓋於一選序米囊場花又名一審齋隨筆飯囊彌衡云荀彧可

囊縹普沼切青白色更囊桓景繫絳囊避灾香囊明皇還蜀過貴妃葬所

帝視流涕油囊茶余瀝枕囊夢寐宜人入土囊起於青蘋

之末怒於一探囊盜莊橐囊無底詩括囊

无咎赤白囊丙吉為相馭吏見驛騎馳因曰恐邊郡二千石

有不任兵馬者可預視吉召東曹案邊長吏瑣錄也科條

其人未已詔召丞相御史問以虜所入郡事吉具對云云

即醉汗茵車者青儀囊南梁中丞給威儀十人其入人

制盛印金錯囊磬杜言錢紫荷囊晉輿服志八座尚書荷

囊也服外左肩○南史劉香曰張安世持囊簪筆注承露囊明

橐囊也簪筆以待顧問○荷上聲俗作平聲非承露囊皇

千秋節士庶結○絲相遺一錢囊阮孚持一皂囊遊

物曰但有一錢看栗一囊東方朔曰侏儒長三尺秦一囊

囊恐其羞澁杜注

錐處囊毛遂曰臣得如之月老囊繩繫夫婦足夢盤囊

晉鄧攸一行水邊見一女有猛獸自後斷其盤囊水邊女

是汝字斷一者新獸頭代故獸頭也非汝南當汝陰果

遷汝陰腹如囊忍事布被囊張湛去蜀郡惟無底囊書

守本未了談付遺囊隋長乾威在塗見一遺囊因令左右負壅

水沙囊韓信為萬餘囊盛沙且本賭紫羅囊謝玄少好佩

父安患之不欲傷其革囊天神獻玉女欲以試佛佛言

意因戲取焚之○革囊天神獻玉女欲以試佛佛言

鬼一女子寄宿稱天女上人有德天遣我來鬼活套行

日吾心若死灰無以見試女乃凌雲而逝活套行

○傍步光切說文近也求韞巧匠觀帝旁翩然乘風無

徒舍學旁孟莊說劍校偏旁擁書天祿閣奇字荆公

章帝苦李道旁王戎年六七曰李在道醉錦瑟旁暫佳

員守書正

駢門旁翻成一活套兩耳旁說文房溥也从二方

三達曰劇一禪旁宋有荆氏者宜楸栢桑求車旁

一壺酒側街吏食道旁鳥攫其肉房秦阿宮南都芝

彭壯也近也仿徨○昂五剛切通作昂音義云合音旁

激昂不自軒昂劃然變俯輒昂首歌如汲瓶數士

炭低昂夏至土重黍麥低昂王元景大醉楊遵彥曰何太

頭昂俱有活套魏人名陳子唐詩人也詩須

我駟怒貌○藏昨郎切說文匿也語舍之則詩中心

萬物歸藏殷易馬藏高鳥盡行藏倚樓昂藏安能不富

夫季泌詩一丈摧藏抱膝獨李劉琨留藏我詩淺短子貢

后山賈藏韞諸語蓋藏前禮樂白藏秋為珍藏陸海西都

賊壽藏謂墳冢也漢書注後趙岐自為壑澤藏

藏舟於一藏山於一謂之固矣然夜半有力者負之而走

昧者不知也藏大小猶有遜若夫藏天下於天下而不得

所遜是恒物天地藏泄子昂疏酒中藏欲一谷

活套卷霧豹一怒不

